Victor

取扱説明書

CD レコーダー

型名 **XL-R2010**

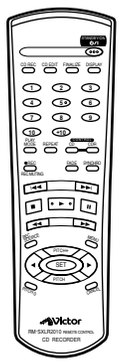
COMPACT disc DIGITAL AUDIO ReWritable

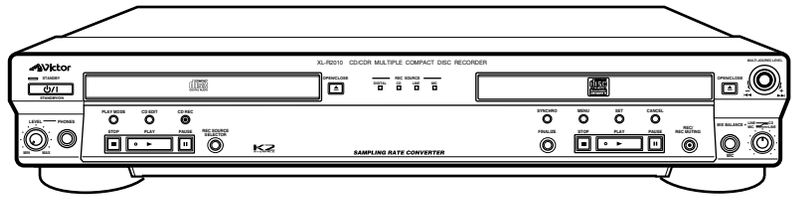
COMPACT disc DIGITAL AUDIO Recordable

COMPACT disc DIGITAL AUDIO

CD/CDR MULTIPLE COMPACT DISC RECORDER

XL-R2010





—お買い上げありがとうございます—

⚠ ご使用の前に

この「**取扱説明書**」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に 3 ～ 6 ページの「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。

そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

LET0190-001C

もくじ

お使いになる前に

ページ

- **安全上のご注意** ..... 3 ～ 6
  - 付属品の確認 6
- **使用上のご注意** 7
  - 本機やCDの置き場所について 7
  - 露がついたら 7
  - 本機で使用できるディスク 7
- **各部の名前** ..... 8 ～ 9
  - 本体 8
  - 表示窓（ディスプレイ） 8
  - リモコン 9
  - メニュー一覧 9

準備

ページ

- **接続のしかた** ..... 10 ～ 11
  - アナログ接続 10
  - デジタル接続 11
    - 電源コードの接続について 11
- **リモコンの準備** 12
- **電源の入／切について** 13
  - 電源の入／切 13

聞く

ページ

- **CDを聞く** ..... 14 ～ 21
  - 本体を使って操作する 14
    - 演奏を停止するには 15
    - 曲の頭出し（スキップ） 15
  - リモコンを使って操作する 16
    - 演奏を停止するには 16
    - 曲の頭出し（スキップ） 16
    - 曲の早送り／早戻し（サーチ） 16
  - 聞きたい曲から演奏（ダイレクト演奏） 17
  - CDの演奏スピードを変える（ピッチコントロール） 17
  - プログラム演奏（本体） 18
  - プログラム演奏（リモコン） 19
  - ランダム演奏 20
  - リピート演奏 21
  - チャイルドロックについて 21

録音する

ページ

- **録音する前に** ..... 22 ～ 23
  - 録音する前に 22
  - 録音の種類 22
  - 録音ソースについて 22
  - マイクの接続について 22
  - 録音レベルについて 22
  - ファイナライズについて 23
  - トラック番号を記録する 23
  - 自動ファイナライズ機能 23
  - CDの倍速録音 23
  - 録音した曲のスキップ 23
  - 曲間の空白について 23
  - フェードイン／フェードアウト録音 23
  - サンプリングレートコンバーターについて 23
- **CDを録音する** ..... 24 ～ 35
  - CDのマニュアル録音 ..... 24 ～ 25
    - 録音中の曲番号を確認するには 25
    - CDの録音レベルの調節 25
  - CDのワンタッチ録音 ..... 26 ～ 27
    - 1曲録音するには 27
  - 1ディスクダビング録音 ..... 28 ～ 29
  - リスニングエディット録音 ..... 30 ～ 31
  - プログラムエディット録音 ..... 32 ～ 33
  - CDを録音するときの設定 ..... 34 ～ 35
    - 倍速録音のモードを解除する（DUB-SPEED） 34
    - 自動ファイナライズ機能をオンにする（FINALIZE） 34
    - 曲間の空白の自動記録を解除する（TRACK SPACE） 35
- **接続した機器の音を録音する** ..... 36 ～ 43
  - 接続した機器の音をマニュアル録音する 36
    - フェードイン／フェードアウト録音するには 37
    - 録音中に4秒間の無音部分を作るには 37
  - 接続した機器の音をシンクロ録音する 38
    - デジタルソースを1曲録音するには 39
  - ミキシング録音 ..... 40 ～ 41
  - 録音するときの設定 ..... 42 ～ 43
    - トラック番号を手動で記録するモードにする（AUTO TRACK） 42
    - 録音レベルを上げる（LINE IN GAIN） 42
    - サンプリングレートコンバーターを通さずに録音するモードを選ぶ（CONVERTER） 43
- **録音が終了した後の操作** ..... 44 ～ 46
  - 録音した曲をスキップする（TRACK SKIP） 44
  - ファイナライズする 44
  - CD-RWを再録音可能にする（UNFAINALIZE） 45
  - CD-RWに録音した曲を消去する（TRACK ERASE） 45
  - CD-RWの全曲を消去する（DISC ERASE） 46
  - お買い上げ時の設定に戻す（SET DEFAULT） 46

タイマーを使う

ページ

- **スリープタイマーの使いかた** 47

知っておいてほしいこと

ページ

- **コンピュリンク機能について** 48
- **デジタル録音のきまり（SCMS）** 49
- **CDメッセージ／CDRメッセージ** ..... 49 ～ 50
- **故障かなと思う前に** 51
- **保証とアフターサービス** 52
- **ビクターサービス窓口案内** 53
- **主な仕様** 54
- **索引** 55

安全上のご注意 ーはじめにお読みくださいー

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。
これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。

⚠注意

- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、「傷害を負ったり物的損害が想定される」内容を示しています。

●絵表示の説明

注意をうながす記号

一般的注意

感電

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

水ぬれ禁止

行為を指示する記号

一般的指示

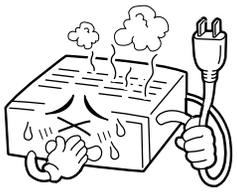
電源プラグを抜く

⚠警告

万一、次のような異常が発生したときはすぐ使用をやめる。

- 煙が出ている、へんなにおいがするとき

電源プラグを抜く



- 内部に水や異物が入ってしまったとき
- 落としたり、破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（芯線の露出や断線など）

電源プラグを抜く

すぐに電源を「切」にし、必ず電源プラグをコンセントから抜く。このような異常が発生したまま使用していると、火災や感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

分解や改造をしない。カバーを外さない。

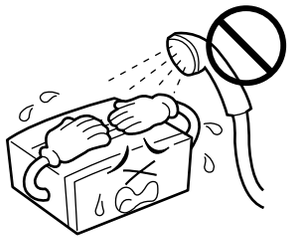
火災や感電の原因となります。
内部の点検や修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

分解禁止

風呂場やシャワー室では使用しない。

本機の中に水が入ると、火災や感電の原因となります。

水場での使用禁止

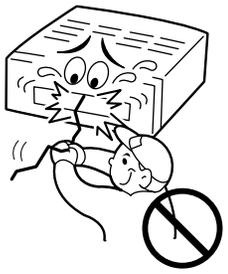


安全上のご注意（つづき）　ーはじめにお読みくださいー

⚠警告

本機の中に物を入れない。

通風孔やディスク挿入口などから、金属物や燃えやすいものが入ると、火災や感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



本機の上に水の入った容器を置かない。

花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など水の入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に水が入った場合は、火災や感電の原因となります。

電源コードを傷つけない。

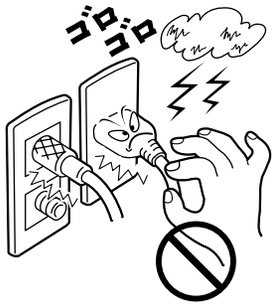
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。特に、次のことに注意してください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードを無理に曲げない
- 電源コードをねじらない
- 電源コードを引っ張らない
- 電源コードを熱器具に近づけない
- 電源コードの上に家具などの重い物をのせない

雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない。

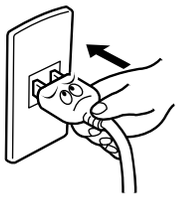
感電の原因となります。

接触禁止



電源プラグは根元まで確実に差し込む。

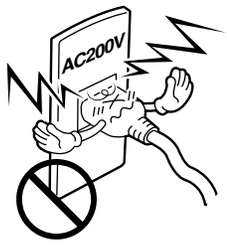
差し込みが不完全ですと、発熱したりほこりが付着して火災や感電の原因となります。また、たこ足配線も、コードが熱を持ち危険ですのでしないでください。



表示された電源電圧（交流100ボルト）で使用する。

火災の原因となります。
本機を使用できるのは日本国内のみです。

This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

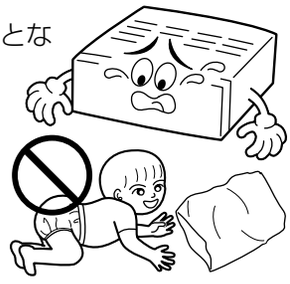


電源プラグは定期的に清掃する。

電源プラグとコンセントの間に、ゴミやほこりがたまって湿気を吸うと、絶縁低下を起こして、火災の原因となります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやほこりを乾いた布で取ってください。

本機の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない。

頭からかぶると窒息の原因となります。



⚠注意

電源プラグは、コードの部分を持って抜かない。

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。電源プラグを持って抜いてください。

本機の上に重い物を置かない。

テレビなどの重い物や本機からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

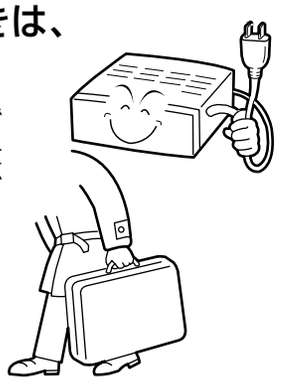
感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く。

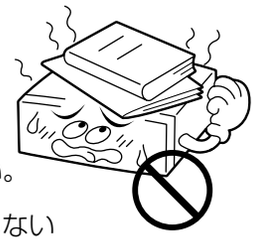
電源が「切」でも本機には、わずかな電流が流れています。安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。

電源プラグを抜く



通風孔をふさいだり、風通しの悪い場所で使用しない。

本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
特に次のことに注意してください。

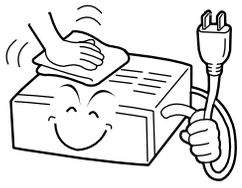


- あお向けや横倒し、逆さまにしない
- 本箱、押し入れなど風通しの悪い狭い所に押し込まない
- テーブルクロスを掛けない
- 本や雑誌などをのせない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- 設置するときは、壁などから10㎝以上離す

お手入れをするときは、電源プラグを抜く。

電源が「切」でも本機には、わずかな電流が流れています。電源プラグがコンセントに接続されていると、感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜く



置き場所に注意する。

次のような所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。

- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる所
- 湿気やほこりの多い所
- 熱器具の近くなど高温になる所
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすい所

移動するときは、接続コード類や電源プラグを抜く。

接続したまま移動すると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

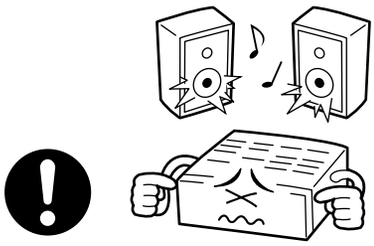
電源プラグを抜く

安全上のご注意（つづき）　ーはじめにお読みくださいー

⚠注意

はじめから音量を上げすぎない。

突然大きな音が出て、スピーカーを破損したり、聴力障害の原因となることがあります。
電源を切る前にアンプ等の音量（ボリューム）を下げておき、電源が入ってから徐々に上げてください。



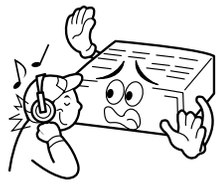
ディスク挿入口に、手を入れない。

けがの原因になることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

手を挟まれないよう注意

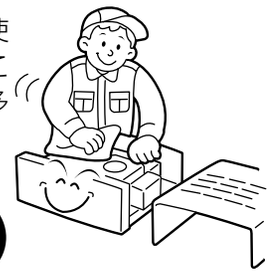
ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎない。

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を受けることがあります。



3年に一度は内部の清掃を販売店に依頼する。

内部にほこりがたまったまま使用すると、火災の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。



電池の取り扱いに注意する。

電池の取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災・けがや周囲を汚す原因となることがあります。次のことに注意してください。

- 指定以外の電池を使用しない
- 電池のプラス（＋）とマイナス（－）を間違えない
- 電池のプラス（＋）とマイナス（－）をショートさせない
- 電池を加熱しない
- 分解しない
- 火や水の中に入れない
- 新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使用しない
- 種類の違う電池と混ぜて使用しない
- 乾電池は充電しない
- 長期間使わないときは、電池を取り出しておく

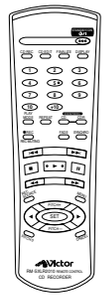
もし、電池が液もれをしてしまったときは、電池ケースについた液をよく拭きとってください。万一、もれた液体が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

ステレオを聞くときのエチケット

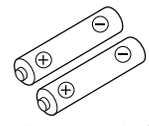
ステレオで音楽をお楽しみになるときは、隣近所に迷惑がかからないような音量でお聞きください。
特に、夜は小さな音でも周囲によく通るものです。
窓をしめたり、ヘッドホンをご使用になるなどお互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。
このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

付属品の確認

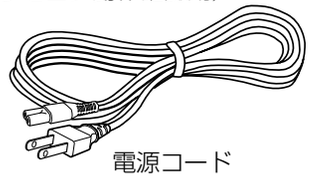
お使いになる前に付属品をお確かめください。



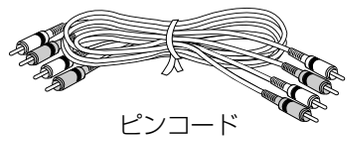
リモコン
RM-SXLR2010（1個）



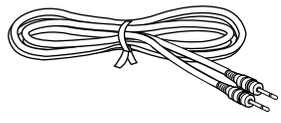
単3形乾電池（2本）
（リモコン動作確認用）



電源コード



ピンコード
（2本）



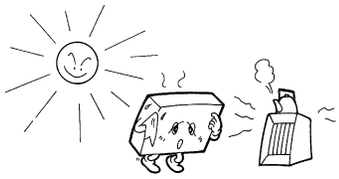
コンピュリンクコード
（1本）

使用上のご注意

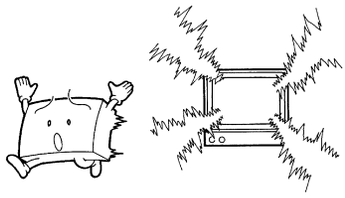
本機や CD の置き場所について

●故障などを防止するため次の場所は避けてください。

・湿気やほこりの多い所

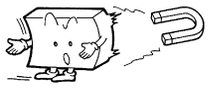


・直射日光が当たる所や暖房器のそば

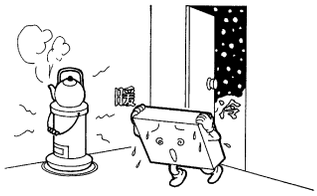


・アンプやテレビのすぐそば
・不安定な所

・極端に寒い所



・磁気を発生する所
・振動の激しい所
・OA 機器やけい光灯のすぐそば



・寒い所から急に暖かい部屋へ
移動したのちしばらくの間

露がついたら

次のような場合、本機のレンズに露（水滴）が付いて CD が正しく演奏（録音）できない場合があります。

- 暖房を始めた直後
- 湯気や湿気の多いところに置いてあるとき
- 冷えた所から急に暖かい部屋に移動したとき

電源を入れたまま、約1～2時間待ってからお使いください。

本機で使用できるディスク

本機で使用できるディスクは以下の通りです。

CD-R
（レコーダブル）
ディスク

CD-RW
（リライタブル）
ディスク

音楽用CD

DIGITAL AUDIOの表示があるディスクを、必ずお使いください。

<本機の CDR デッキで演奏／録音するときのご注意>

- CD-R（レコーダブル）ディスクは、1 回限りの録音ができます。
- CD-RおよびCD-RW（リライタブル）ディスクは、ファイナライズ*することにより、本機のCDプレーヤーや一般の CD プレーヤーで演奏が可能になります。
- CD-RW（リライタブル）ディスクは、いったん録音した内容を消去してくり返し録音することができます。ただし録音したディスクを、一般の CD プレーヤーで演奏することはできません。
- 音楽用の CD フォーマット以外で記録したことのある CD-RW ディスクは、いったん全曲を消去してください。そのまま使用すると、突然大きな音が出てスピーカーを破損するなどの原因になります。
- パソコン用のCD-R/CD-RWディスクは、本機では録音できません。
- CD-G、CD-TEXTおよびCD-EXTRAディスクは、音声のみ再生できます。

<本機の CD プレーヤーで CD-R/CD-RW ディスクを演奏するときのご注意>

- 音楽用の CD フォーマット以外のフォーマットで使用された CD-RW ディスクを使用しないでください。そのような CD-RW ディスクを使用すると、大きな音を出してスピーカーを破損することがあります。
- 音楽用の CD フォーマットで記録された CD-R/CD-RW ディスクが演奏できます。
  ただし、ディスクの特性・記録状態傷・汚れまたはプレーヤーのレンズの汚れ・結露などにより本機で再生できないことがあります。
- ファイナライズされていないCD-R/CD-RWディスクの場合、ディスク情報の読み込み時間がファイナライズされているディスクよりも長くなります。
- 録音時間の短いCD-R/CD-RWディスクは、演奏できないことがあります。
- ファイナライズされていない CD-RW ディスクは、正しく演奏できないことがあります（例：削除した曲を演奏してしまうなど）。このような場合は、ディスクをファイナライズするか CDR デッキで演奏してください。
- ファイナライズされていないCD-R/CD-RWディスクの曲の頭出しはできません。
- CD-R/CD-RW ディスクをお使いになる前に、ディスクの使用上のご注意をよくお読みください。
- MP3などの音声ファイルの演奏またはCDテキストの表示には対応しておりません。
- CD-G、CD-TEXTおよびCD-EXTRAディスクは、音声のみ演奏できます。

<ファイナライズする前のディスクを演奏するときのご注意>

- **ファイナライズする前のディスクでは、次のようなことがありますが、これは故障ではありません。**
  - 曲の早送りや早戻しがスムーズにできない
  - 演奏するときの曲の頭が少し途切れる
- CDRデッキでファイナライズする前のディスクを演奏すると、DIGITAL OUT 端子に接続した AV レシーバーによっては、停止やトラックスキップ後の曲の頭が途切れることがあります。

＊ファイナライズとは…
CD-R/CD-RW ディスクに、録音が終わったことを表す TOC 情報を記録することをいいます。ファイナライズする前なら録音残量時間内での追加録音が可能です。

各部の名前

−□ 内の数字のページに説明があります。−

本　体

▲ OPEN/CLOSE（開/閉） 14
CDトレイを開閉するときに押します。

⏻/I（電源）とSTANDBYランプ 13

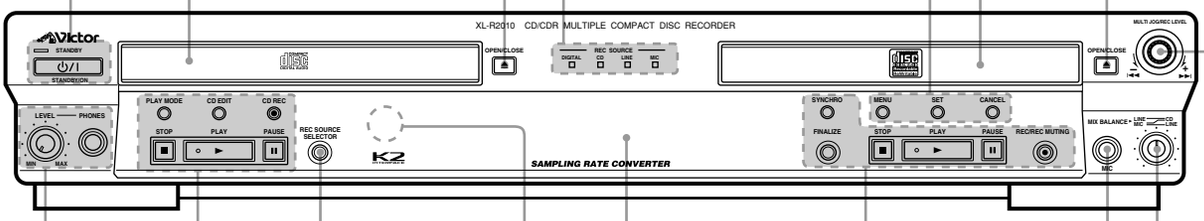
REC SOURCEランプ 22
録音ソースによって点灯します。（CD、LINE、MICはミキシング録音ができます）

▲ OPEN/CLOSE（開/閉） 14
CDRトレイを開閉するときに押します。

CDトレイ

CDRトレイ

MENU 28 34 39 42
SET
CANCEL



PHONES端子とLEVELつまみ
市販ヘッドホンをつなぎます。

REC SOURCE SELECTOR 22

CDコントロール部
- **PLAY MODE** 18 20
- **CD EDIT** 31 33
- **CD REC** 26
- **■ STOP**（停止） 15
- **► PLAY**（演奏） 14
- **II PAUSE**（一時停止） 15

表示窓（ディスプレイ）

リモコン受光部 12

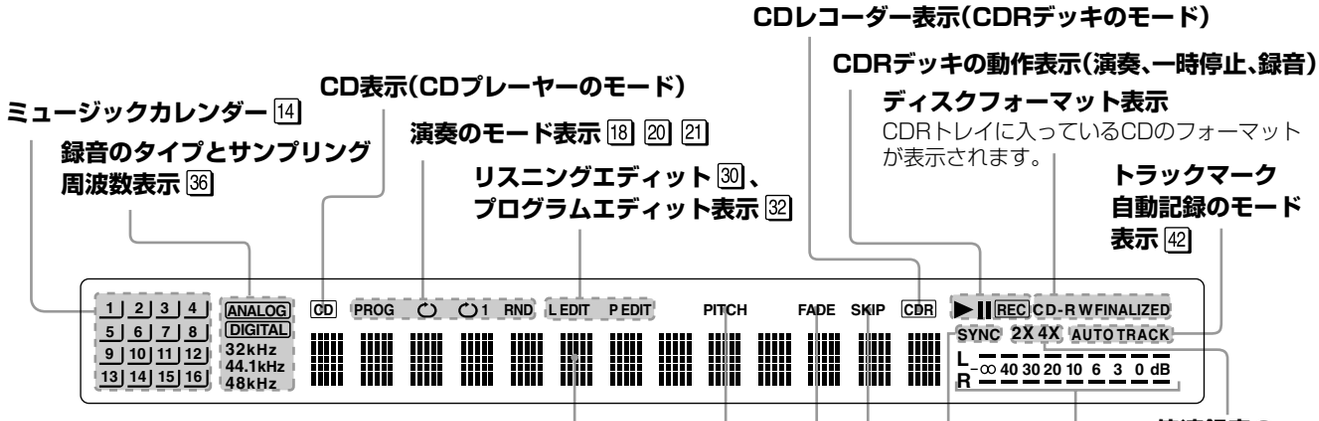
CDRコントロール部
- **SYNCHRO** 39
- **FINALIZE** 44
- **■ STOP**（停止） 15
- **► PLAY**（演奏） 14
- **II PAUSE**（一時停止） 15
- **● REC/REC MUTING** 25 36

MIC端子 22

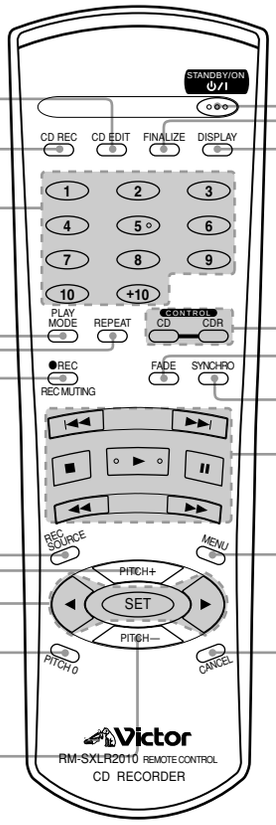
MIX BALANCE 37 41

MULTI JOG/REC LEVEL
曲の頭出しをするとき 15、アナログソースの録音入力レベルと調節するとき 37、メニューモードでメニューを変えるとき 34 に使います。

表示窓（ディスプレイ）



リモコン



CD EDIT (エディット) 31 33

CD REC (レック) 26

数字ボタン 17

PLAY MODE (プレイ モード) 18 20

REPEAT (リピート) 21

● REC/REC MUTING (レック レック ミューティング) 25 36

REC SOURCE (レック ソース) 22

PITCH+ (ピッチ) 17

SET
カーソル(◄,►) (セット)

PITCH 0 (ピッチ) 17

PITCH− (ピッチ) 17

⏻/I(電源) 13

FINALIZE (ファイナライズ) 44

DISPLAY (ディスプレイ) 25

CD、CDR CONTROLボタン 16
- **CD** ：CDプレーヤーのモードにするとき
- **CDR**：CDRデッキのモードにするとき

FADE (フェード) 37

SYNCHRO (シンクロ) 39

CD操作ボタン 16
CDプレーヤーまたはCDRデッキを操作することができます。
- **I◄◄、►►I**（曲の頭出し）
- **■**（停止）
- **►**（演奏）
- **II**（一時停止）
- **◄◄、►►**（早送り／早戻し）

MENU (メニュー) 28 34 39 42

CANCEL (キャンセル)

お使いになる前に

メニューの一覧

本機が停止中にMENU(本体またはリモコン)を押すと、表示窓にメニューが表示されます。
メニューは、本体のMULTI JOG/REC LEVELを回したり、リモコンのカーソル(◄、►)を押すと次のように変わります。

本体のMULTI JOG/REC LEVELを►►I方向に回したき、リモコンのカーソル(►)を押したとき

TRACK ERASE (トラック イレース) 45
↕
DISC ERASE (ディスク イレース) 46
↕
UNFINALIZE (アンファイナライズ) 45
↕
TRACK SKIP* (トラック スキップ) 44
↕
DUB-SPEED (ダビング スピード) 34
↕
FINALIZE (ファイナライズ) 34
↕
1 DISC DUBING (ディスク ダビング) 28

AUTO TRACK (オート トラック) 42
↕
TRACK SPACE (トラック スペース) 35
↕
CONVERTER (コンバーター) 43
↕
D-IN SYNCHRO (デジタルイン シンクロ) 39
↕
LINE IN GAIN (ライン イン ゲイン) 42
↕
SET DEFAULT (セット デフォルト) 46

本体のMULTI JOG/REC LEVELをI◄◄方向に回したき、リモコンのカーソル(◄)を押したとき

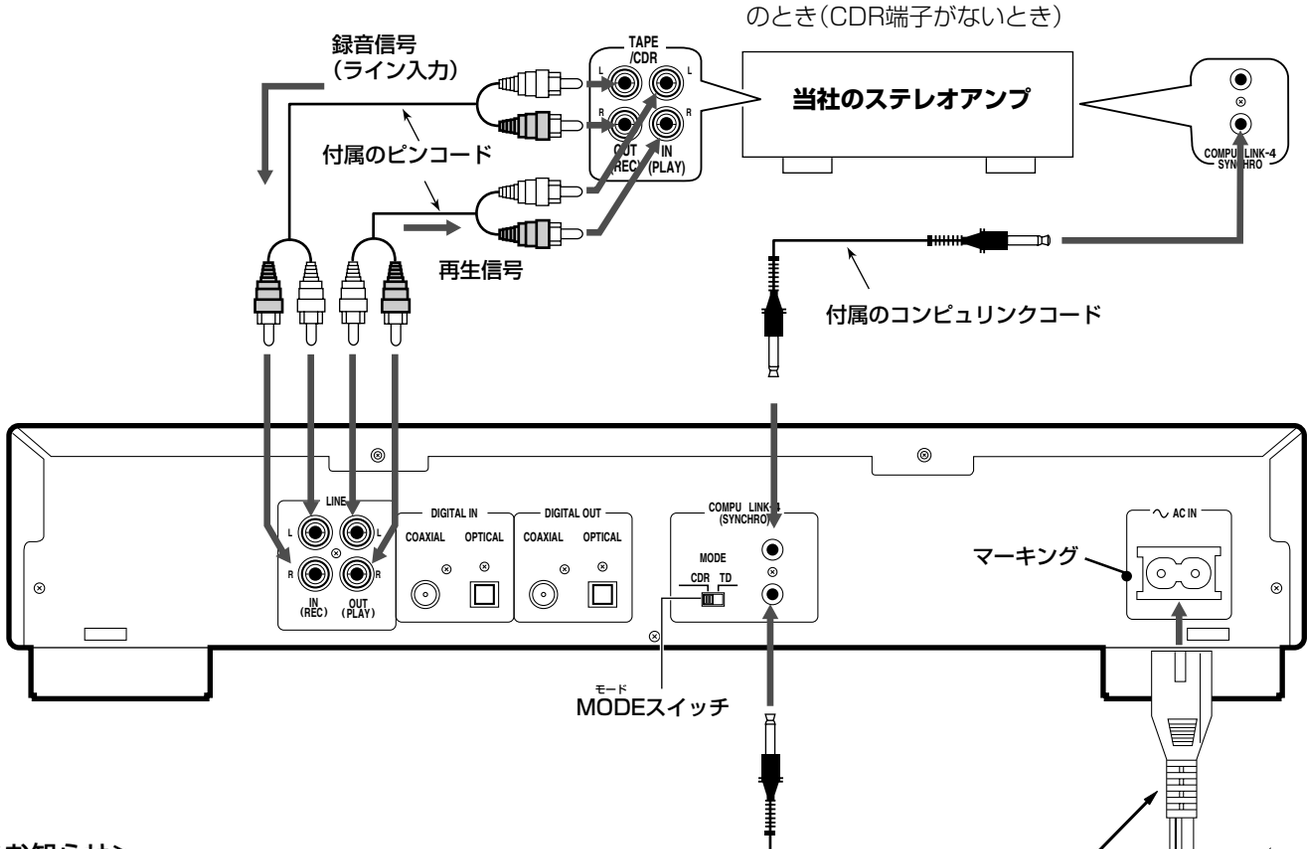
* CDRトレイにブランクディスクが入っているときは表示されません。

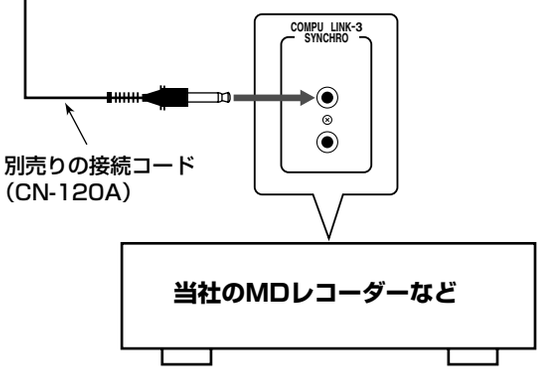
接続のしかた　– すべての接続が終わるまでは電源を入れないでください。–

アナログ接続

● 本機の LINE 端子とステレオアンプの TAPE 端子（または CDR 端子）を、付属のピンコードでつなぎます。

例：TAPE端子があるステレオアンプのとき（CDR端子がないとき）





● MDレコーダーなどのオーディオ入出力は、ステレオアンプと接続します。

＜お知らせ＞

- 付属のピンコードは、白色のプラグをLEFT（左）チャンネルに、赤色のプラグをRIGHT（右）チャンネルに揃えておくと、接続ミスが妨げます。
- プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音の原因になります。
- COMPU LINK-4 SYNCHRO および COMPU LINK-3 SYNCHRO 端子は、当社の製品に限ります。

● MODE スイッチの切換えについて

MODEスイッチは、コンピュリンク用の接続コードをつなぐときのステレオアンプのモードを切換えます。MODEスイッチを「CDR」側にすると、ステレオアンプは本機をCDRデッキとして扱い、「TD」側にするとテープデッキとして扱います。ステレオアンプの入力端子に合わせてMODE スイッチを正しく設定してください。

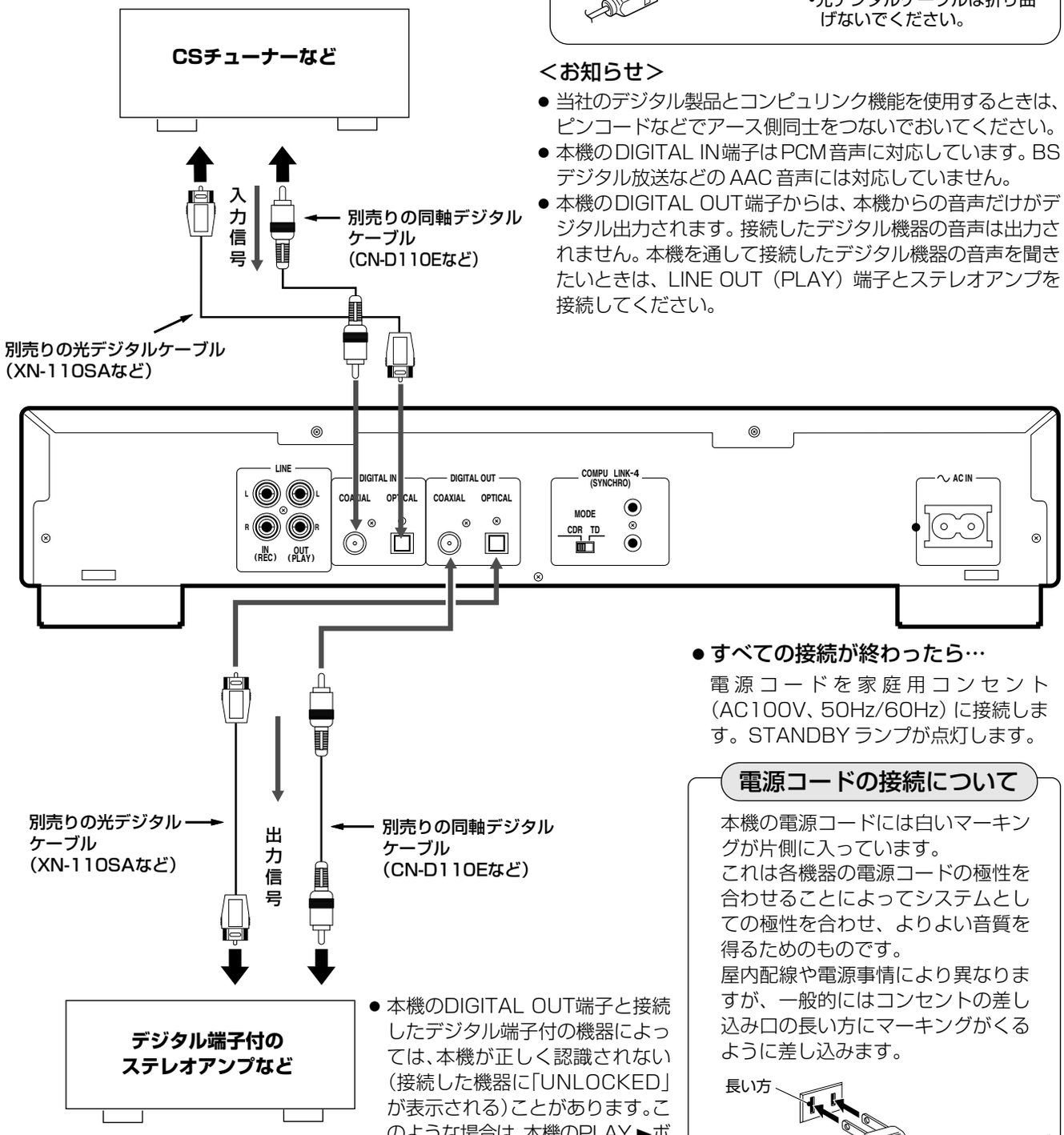
MODEスイッチの切換えは電源プラグをコンセントにつなぐ前に行なってください。

CDR端子があるステレオアンプと接続するとき

TAPE端子があるステレオアンプと接続するとき（CDR端子がない場合）

デジタル接続

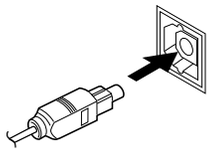
- あらかじめデジタルケーブルが接続できるか確認してください。
- 本機のDIGITAL 端子とステレオアンプおよびソース（音源）機器をデジタルケーブルでつなぎます。
- デジタル信号は1本の接続コードでステレオ信号（L/R）が伝送されます。
- 接続した機器のオーディオ入出力端子は、ステレオアンプと接続します。



● 本機のDIGITAL OUT端子と接続したデジタル端子付の機器によっては、本機が正しく認識されない（接続した機器に「UNLOCKED」が表示される）ことがあります。このような場合は、本機のPLAY ►ボタンを押して本機を認識させてからご使用ください。

●OPTICAL 端子の接続のしかた

光デジタルケーブルの先端が汚れていないか確認し、しっかり差し込む



- 本機のOPTICAL端子カバーは、跳ね上げ式になっています。端子の向きを合わせて差し込んでください。
- 光デジタルケーブルは折り曲げないでください。

＜お知らせ＞

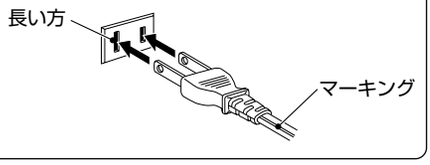
- 当社のデジタル製品とコンピュリンク機能を使用するときは、ピンコードなどでアース側同士をつないでおいてください。
- 本機のDIGITAL IN端子はPCM音声に対応しています。BSデジタル放送などのAAC音声には対応していません。
- 本機のDIGITAL OUT端子からは、本機からの音声だけがデジタル出力されます。接続したデジタル機器の音声は出力されません。本機を通して接続したデジタル機器の音声を聞きたいときは、LINE OUT（PLAY）端子とステレオアンプを接続してください。

● すべての接続が終わったら…

電源コードを家庭用コンセント（AC100V、50Hz/60Hz）に接続します。STANDBY ランプが点灯します。

電源コードの接続について

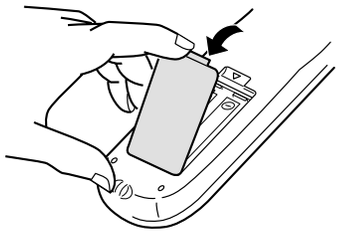
本機の電源コードには白いマーキングが片側に入っています。
これは各機器の電源コードの極性を合わせることによってシステムとしての極性を合わせ、よりよい音質を得るためのものです。
屋内配線や電源事情により異なりますが、一般的にはコンセントの差し込み口の長い方にマーキングがくるように差し込みます。



リモコンの準備

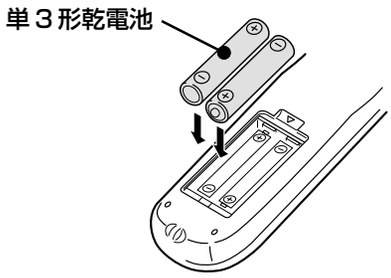
リモコンに乾電池をいれる

1 裏ブタをはずす



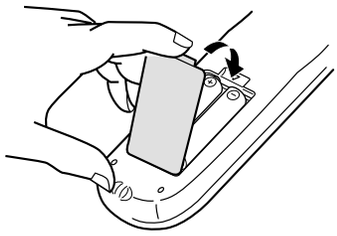
2 乾電池を入れる

単３形乾電池を２本入れます。
リモコン内部の表示に極性（＋、－）を合わせて正しく入れます。

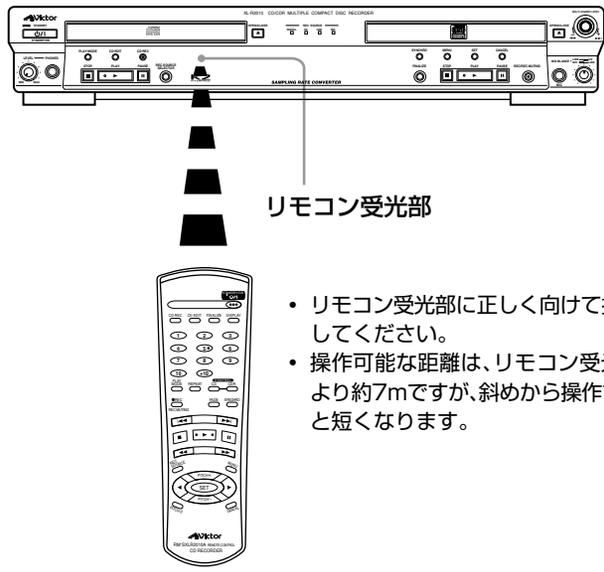


3 裏ブタをしめる

矢印の方向に戻します。



リモコン操作のしかた



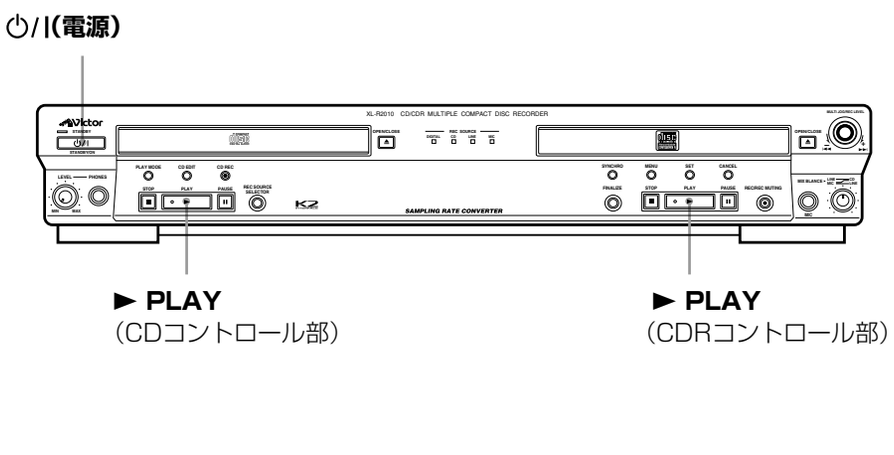
- リモコン受光部に正しく向けて操作してください。
- 操作可能な距離は、リモコン受光部より約7mですが、斜めから操作すると短くなります。

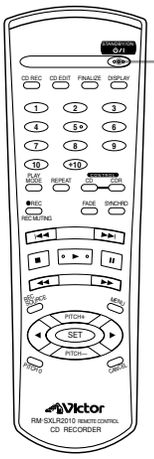
＜お知らせ＞

- リモコン操作できる距離が短くなったときは、電池が消耗してきています。
  ２本とも新しい電池（単３形アルカリ乾電池など）に交換してください。
- 付属の乾電池は動作確認用です。早目に新しい乾電池と交換してください。
- 乾電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを、機器の表示通り正しく入れてください。
- リモコンを落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 動作しないことを避けるため、次のような状態で使用しないでください。
  - リモコン受光部に直射日光などの強い光が当たっているとき
  - リモコン受光部の前にリモコンの信号を妨げる物があるとき

電源の入／切について

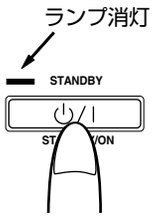
電源の入／切



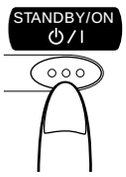


●電源「入」にするには

本　体



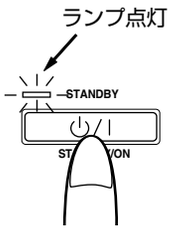
リモコン



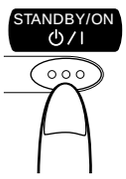
- 表示窓に現在選ばれている本機のモード（お買い上げ時は「CD」）が表示されます。

●電源「切」にするには

本　体



リモコン

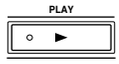
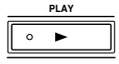


- 表示窓が消灯します。

（電源「切」は、⏻/I(電源)以外ではできません）

●イチ押しボタンを使って電源「入」にするには

電源「切」のとき、下図のボタンを押すだけで電源が入り、本機のモードも切換わります。

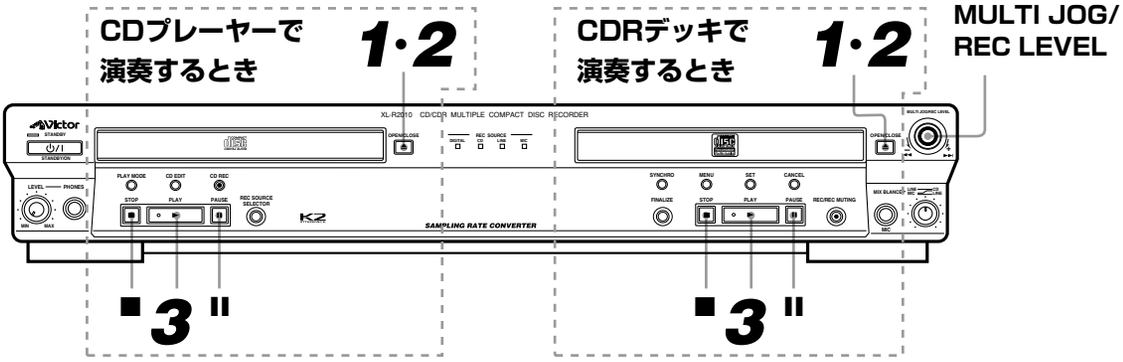
	本機のモード	動　作
本　体 ・CDコントロール部 	「CD」	本機のモードが「CD」になり、表示窓にCDが表示されます。CDトレイにCDが入っていると演奏がスタートします。
・CDRコントロール部 	「CDR」	本機のモードが「CDR」になり、表示窓にCDRが表示されます。CDRトレイにCDが入っていると演奏がスタートします。

- CDプレーヤーの ⏏ OPEN/CLOSE またはCDRデッキの ⏏ OPEN/CLOSEを押すと、電源が入ってトレイが出てきますが本機のモードは切換わりません。

CD を聞く　－番号順に操作します。－

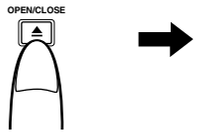
本体を使って操作する

音楽用 CD、CD-R および CD-RW ディスクの演奏ができます。



●CDプレーヤーで演奏するとき

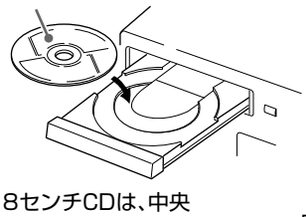
1 CDコントロール部の ▲ OPEN/CLOSE を押して CDトレイを出す



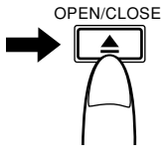
・電源が入り、CD トレイが出てきます。

2 CDを入れ、▲ OPEN/CLOSE を押してCDトレイをしめる

文字のある面を上に

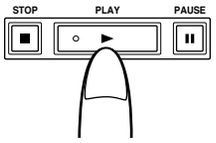


・8センチCDは、中央の凹部に置きます。

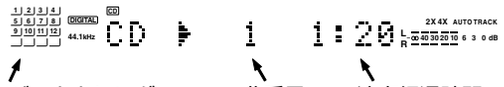


・「CD READ DISC」が点滅表示されたあと曲数と演奏時間が表示されます。

3 CDコントロール部の ► PLAYを押す ➡ 演奏がスタートします。



・本機のモードが「CD」になり、CD の曲番号 1 から演奏されます。

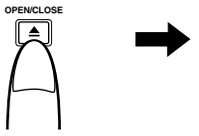


ミュージックカレンダー　曲番号　演奏経過時間

・演奏が終わった曲番号は、ミュージックカレンダーから消えます。
・全部の曲の演奏が終わると、自動停止します。

●CDRデッキで演奏するとき

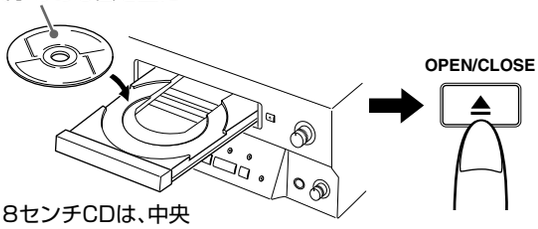
1 CDRコントロール部の ▲ OPEN/CLOSE を押して CDトレイを出す



・電源が入り、CDR トレイが出てきます。

2 ディスクを入れ、▲ OPEN/CLOSE を押してCDRトレイをしめる

文字のある面を上に



・8センチCDは、中央の凹部に置きます。

・ディスクを読み込み中は、「CDR READ DISC」と CD-RW FINALIZED 表示が点滅表示されます。
・CDR デッキは、多くのディスク情報を読み出すため、「CDR READ DISC」点滅の表示がCDプレーヤーより長くなります。

3 CDRコントロール部の ► PLAYを押す ➡ 演奏がスタートします。

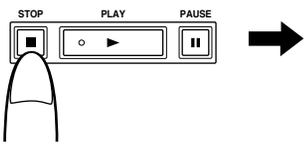
・本機のモードが「CDR」になり 1 曲目から演奏されます。
・演奏が終わった曲番号は、ミュージックカレンダーから消えます。
・全部の曲の演奏が終わると、自動停止します。

ファイナライズする前のディスクを演奏するときのご注意：

- **ファイナライズする前のディスクでは、次のようなことがありますが、これは故障ではありません。**
  - 曲の早送りや早戻しがスムーズにできない
  - 演奏するときの曲の頭が少し途切れる
- CDRデッキでファイナライズする前のディスクを演奏すると、DIGITAL OUT 端子に接続した AV レシーバーによっては、停止やトラックスキップ後の曲の頭が途切れることがあります。
- 本機のCDプレーヤーは、ファイナライズする前のディスクの頭出しに対応していません。

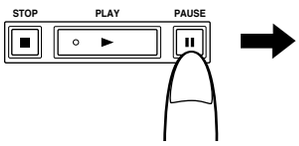
演奏を停止するには

● 途中で停止するには



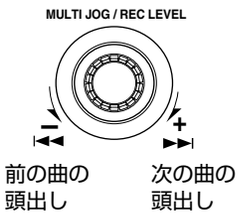
- 曲数と演奏時間が表示されます。
  全部の曲を演奏したときは、自動停止します。

● 一時停止するには



- ❚❚ が表示されます。
  ►PLAYを押すと、停止したところから演奏を再開します。

曲の頭出し（スキップ）



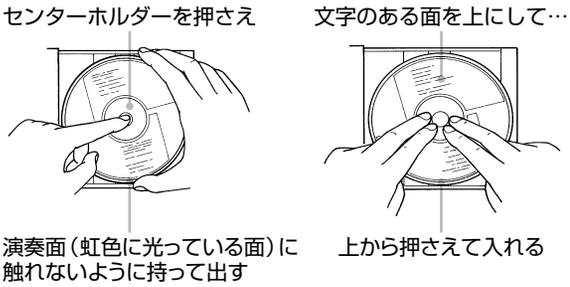
- MULTI JOG/REC LEVEL を回すごとに前後の曲の頭出しができます。
  ►►| 側に回すと次の曲の頭出しをします。
  |◄◄ 側に回すと前の曲の頭出しをします。演奏中は、その曲の最初に戻ります。
  停止中に MULTI JOG/REC LEVEL を回すと、各曲ごと演奏時間が表示されます。
  一時停止中に MULTI JOG/REC LEVELを回すと、その曲の頭で一時停止になります。

＜お知らせ＞

- **音量にご注意**
  CDはアナログレコードに比べ非常にノイズが少なくなっています。ノイズを聞きながらステレオアンプの音量を調節しておくと、思わぬ大出力になることがあります。電源を切る前に音量を下げておきましょう。

CD の取扱いについて

● ケースからの出し入れ



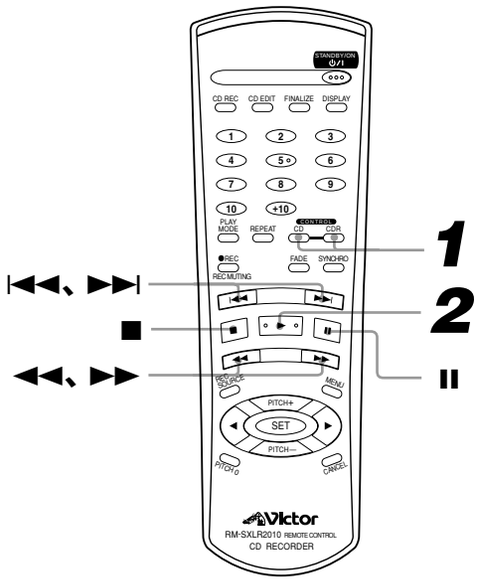
- CD に紙を張ったり字を書いたりしないでください。
- CD は曲げないでください。

- ハートや花などの形をしたシェイプCD（特殊形状のCD）は、CD トレイと形状が合わないため故障の原因となります。絶対に使用しないでください。
- 文字のある面にセロハンテープやシールなどののりが付いているときは、よくふき取ってからお使いください。

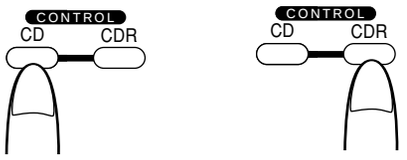
聞く

CD を聞く（つづき）　－番号順に操作します。－

リモコンを使って演奏する



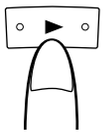
1 CDまたはCDR CONTROLを押す



CD プレーヤーで演奏するとき
（本機のモードが「CD」になり CD が表示されます）

CDR デッキで演奏するとき
（本機のモードが「CDR」になり CDR が表示されます）

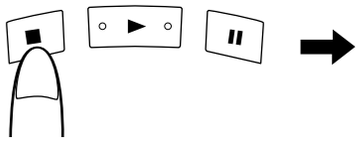
2 ▶（演奏）を押す
➡ 演奏がスタートします。



・全部の曲を演奏すると、自動停止します。

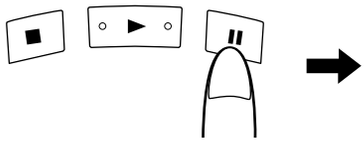
演奏を停止するには

● 途中で停止するには



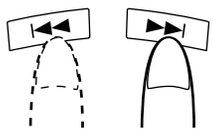
・曲数と演奏時間が表示されます。
全部の曲を演奏したときは、自動停止します。

● 一時停止するには



・II が表示されます。
▶（演奏）を押すと、停止したところから演奏を再開します。

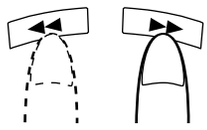
曲の頭出し（スキップ）



前の曲の頭出し　次の曲の頭出し

・▶▶I または I◀◀ を押して前後の曲の頭出しができます。
▶▶I を押すと次の曲の頭出しをします。
I◀◀ を押すと前の曲の頭出しをします。演奏中は、その曲の最初に戻ります。
停止中に ▶▶I または I◀◀ を押すと、各曲ごと演奏時間が表示されます。
一時停止中に ▶▶I または I◀◀ を押すと、その曲の頭で一時停止になります。

曲の早送り／早戻し（サーチ）

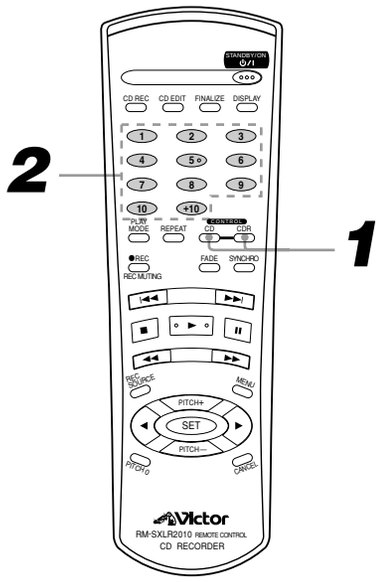


早送り　早戻し

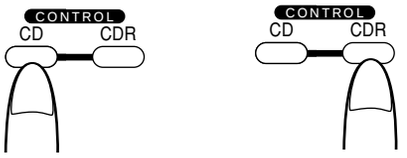
・演奏中に ▶▶ または ◀◀ を押し続けると、早送り／早戻しができます。
早送り／早戻し中も音が出ますので、聞きたい所で指を離します。
一時停止中に早送り／早戻ししたときは、音が出ません。指を離すと、そこで一時停止になります。

聞きたい曲から演奏（ダイレクト演奏）

リモコンの数字ボタンを押すと、聞きたい曲から演奏することができます。

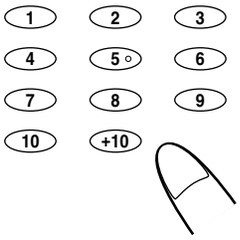


1 CDまたはCDR CONTROLを押してCDを選ぶ



CD プレーヤーのとき　　CDR デッキのとき

2 数字ボタンで曲を選ぶ



- 1〜10曲目のときは…
  ① 〜 ⑩までの希望するボタンを押す。
- 11曲目以上のときは…
  +10 のボタンのあと
  ① 〜 ⑩のボタンを押す。

例：15曲目
+10 ➡ 5 と押す。

例：20曲目
+10 ➡ 10 と押す。

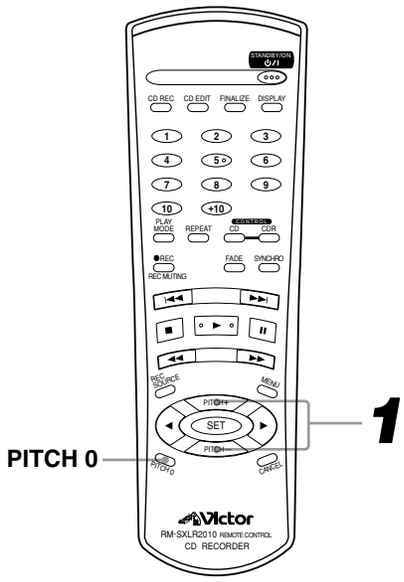
例：25曲目
+10 ➡ +10 ➡ 5 と押す。

押した曲番号が表示窓に表示され、ダイレクト演奏がスタートします。

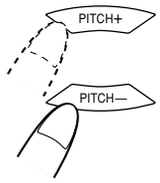
- 演奏中に数字ボタンを押すと、押した曲番号に表示が変わり、曲の頭から演奏がスタートします。
- プログラム演奏（➡ 18 ページ参照）またはランダム演奏（➡ 20 ページ参照）のときは、数字ボタンは受け付けません。ノーマル演奏の状態に戻してからお使いください。

CDの演奏スピードを変える（ピッチコントロール）

CD プレーヤーの演奏スピードを± 12% の範囲で変えることができます。新曲を覚えたりするときに使うと便利です。



1 PITCH＋またはPITCH－を押して演奏スピードを変える



PITCH+ ← 押すごとに1%ずつ早くなります。（PITCH ＋1%〜＋12%）

PITCH– ← 押すごとに1%ずつ遅くなります。（PITCH －1%〜－12%）

- 演奏スピードを変えると、表示窓の PITCH 表示が点灯します。
- PITCH ＋を押すと音程が上がります。
  PITCH －を押すと音程が下がります。

＜お知らせ＞

- CD プレーヤーで演奏スピードを変えた音を、CDR デッキで録音することができます。（➡ 24 ページ参照）

標準のスピードに戻すには

- PITCH 0を押すと徐々に標準のスピードに戻ります。
  「PITCH 0」が表示され、表示窓の PITCH 表示が消灯します。

ご注意

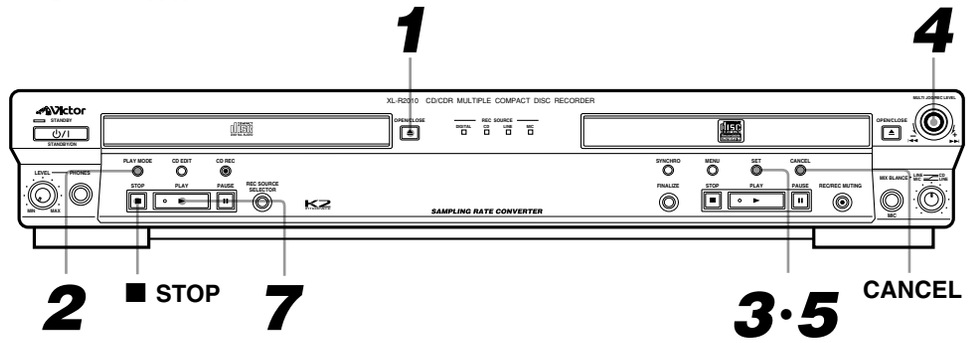
- DIGITAL OUT 端子の出力は、標準スピードのときのみ出力されます。
- CDRデッキの演奏スピードを変えることはできません。

聞く

CD を聞く（つづき） －番号順に操作します。－

プログラム演奏（本体）－最大 32 曲までプログラムできます。－

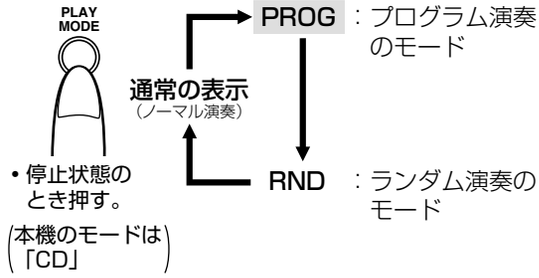
プログラム演奏は、CD プレーヤーに限り可能です。CDR デッキではできません。
本機のモードが「CD」のとき操作します。



1 CDプレーヤーにプログラムしたいCDを入れ、停止状態にする

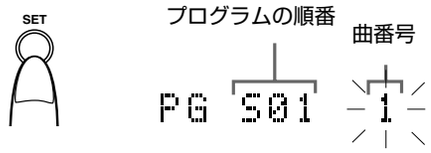
- 本機のモードが「CDR」のときは、CDコントロール部の ► PLAYを押してから ■ STOPを押します。

2 PLAY MODEを押して演奏モード表示の「PROG」を選ぶ

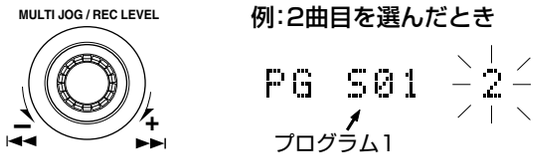


- プログラムされていないときは「PG NO PROGRAM」が表示され、すでにプログラムされているときはプログラム番号 1 の内容が表示されます。

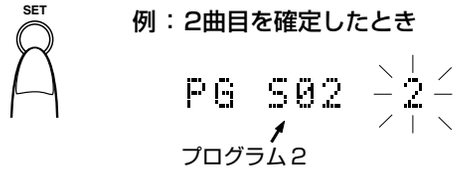
3 SET を押す



4 MULTI JOG/REC LEVEL を回して曲を選ぶ



5 SETを押して曲を確定する

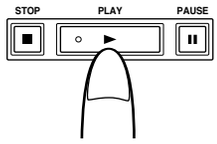


- ミュージックカレンダーに曲番号が表示されます。

6 手順 4 と 5 をくり返す（最大32 曲まで可能）

- 32曲を超えると「MEMORY FULL」が表示されます。

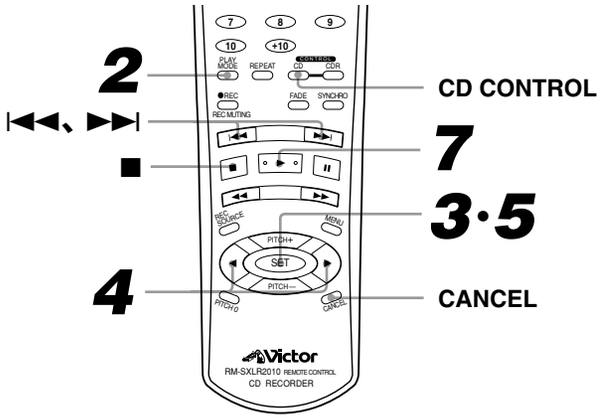
7 ► PLAY を押す
➡ プログラム演奏がスタートします



- 演奏が終わった曲の曲番号は、ミュージックカレンダーから消えますが、停止すると表示されます。

- **プログラムした曲の演奏が終わると自動停止します。**
- **プログラムを確認するには**
  プログラム中に確認するときは、■STOPを押してからMULTI JOG/REC LEVEL を回します。
- **プログラムを取り消すには**
  CANCELを押すと、最後のプログラムが取り消されます。CANCEL をくり返し押すと「PG NO PROGRAM」が表示され、全曲が取り消されます。
- **プログラム演奏のモードを解除するには**
  停止中にPLAY MODEを押して、通常の表示に戻します。
  - 電源を「切」にする、または CD コントロール部の ▲ OPEN/CLOSEを押すと、プログラム演奏のモードが解除されプログラム内容も全曲取り消されます。

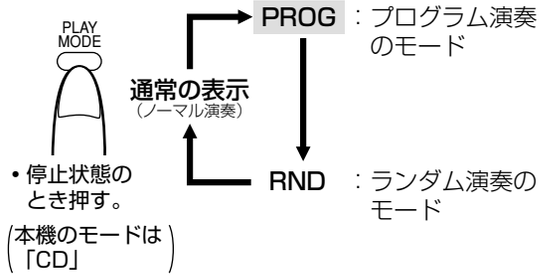
プログラム演奏（リモコン）–最大 32 曲までプログラムできます。–



1 CDプレーヤーにプログラムしたいCDを入れ、停止状態にする

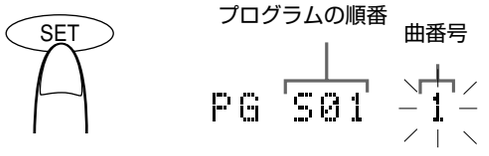
- 本機のモードが「CDR」のときは、CD CONTROL を押してください。

2 PLAY MODEを押して演奏モード表示の「PROG」を選ぶ

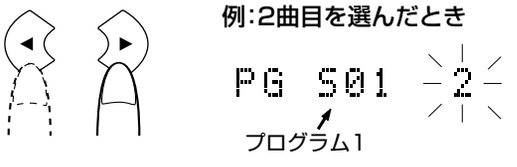


- プログラムされていないときは「PG NO PROGRAM」が表示され、すでにプログラムされているときはプログラム番号 1 の内容が表示されます。

3 SET を押す

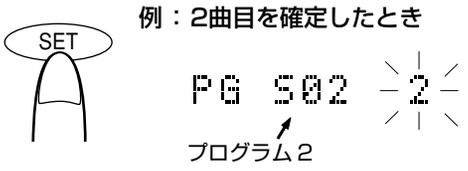


4 カーソル►（または◄）を押して曲を選ぶ



- ▶▶| または |◀◀ を押しても曲を選ぶことができます。

5 SETを押して曲を確定する

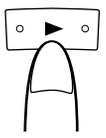


- ミュージックカレンダーに曲番号が表示されます。

6 手順 4 と 5 をくり返す（最大32 曲まで可能）

- 32曲を超えると「MEMORY FULL」が表示されます。

7 ►（演奏）を押す ➡ プログラム演奏がスタートします



- 演奏が終わった曲の曲番号は、ミュージックカレンダーから消えますが、停止すると表示されます。

● プログラムした曲の演奏が終わると自動停止します。

● プログラムを確認するには

プログラム中に確認するときは、■（停止）を押してから ▶▶| を押します。

● プログラムを取り消すには

CANCELを押すと、最後のプログラムが取り消されます。CANCEL をくり返し押すと「PG NO PROGRAM」が表示され、全曲が取り消されます。

● プログラム演奏のモードを解除するには

停止中にPLAY MODEを押して、通常の表示に戻します。

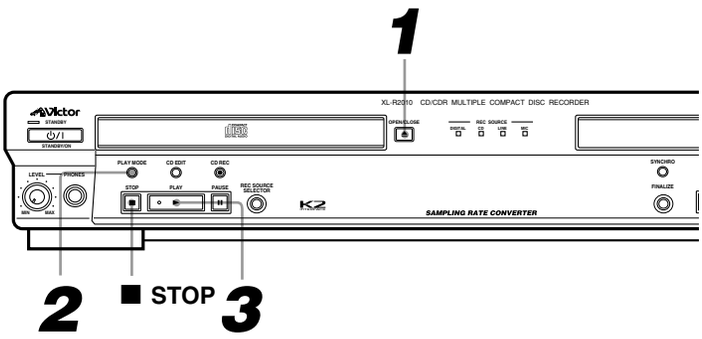
- 電源を「切」にする、または CD コントロール部の ▲ OPEN/CLOSEを押すと、プログラム演奏のモードが解除されプログラム内容も全曲取り消されます。

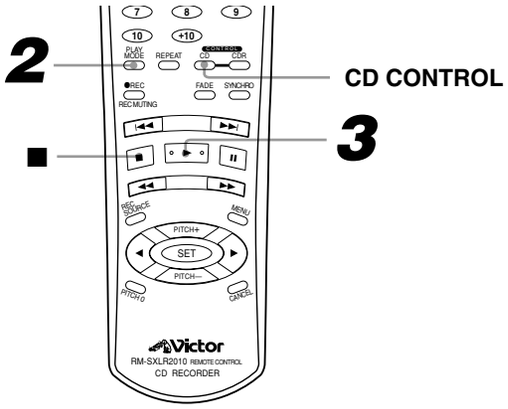
聞く

CD を聞く（つづき）　－番号順に操作します。－

ランダム演奏　－ CD の曲をランダム（無作為）に演奏することができます。－

ランダム演奏は、CD プレーヤーに限り可能です。CDR デッキではできません。
本機のモードが「CD」のとき操作します。



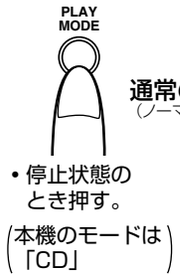


●本体で操作するとき

1 CDプレーヤーにランダム演奏したいCDを入れ、停止状態にする

- 本機のモードが「CDR」のときは、CDコントロール部の► PLAYを押してから■ STOPを押します。

2 PLAY MODEを押して演奏モード表示の「RND」を選ぶ



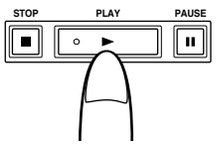
通常の表示（ノーマル演奏）

PROG ：プログラム演奏のモード

RND ：ランダム演奏のモード

- 「CD RANDOM」が表示されます。

3 ► PLAY を押す
➡ ランダム演奏スタートします



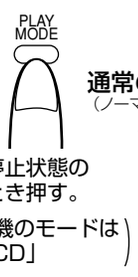
- 演奏が終わった曲の曲番号は、ミュージックカレンダーから消えます。

●リモコンで操作するとき

1 CDプレーヤーにランダム演奏したいCDを入れ、停止状態にする

- 本機のモードが「CDR」のときは、CD CONTROL を押してください。

2 PLAY MODEを押して演奏モード表示の「RND」を選ぶ



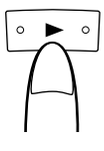
通常の表示（ノーマル演奏）

PROG ：プログラム演奏のモード

RND ：ランダム演奏のモード

- 「CD RANDOM」が表示されます。

3 ► （演奏）を押す
➡ ランダム演奏がスタートします



- 演奏が終わった曲の曲番号は、ミュージックカレンダーから消えます。

● プログラムした曲の演奏が終わると自動停止します。

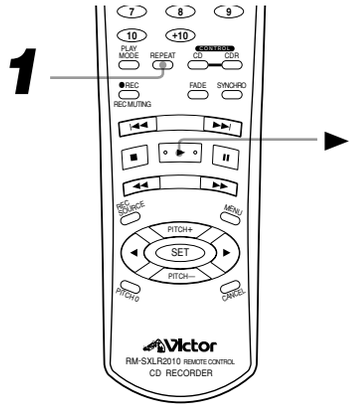
● ランダム演奏のモードを解除するには

停止中にPLAY MODEを押します。ノーマル演奏に戻ります。

- 電源を「切」にする、または CD コントロール部の ▲ OPEN/CLOSEを押すと、ランダム演奏のモードが解除されます。

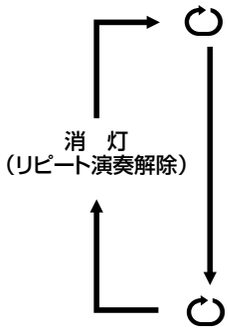
リピート演奏（リモコンを使います）

CDプレーヤーまたはCDRデッキのディスクをくり返し演奏することができます。ディスクが演奏中または停止中に操作できます。



1 リモコンのREPEATを押す

- REPEATを押すごとに、表示窓の演奏モード表示が次のように変わります。



：全曲リピート
- プログラム演奏のときは、プログラムした全曲をくり返します。
- ランダム演奏のときは、ランダムに全曲をくり返します。
ランダム演奏の曲順は、くり返されるごとに異なります。

1：1曲リピート

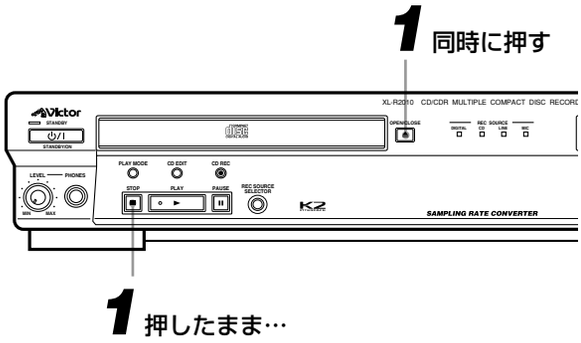
- 停止中に操作したときは、本体の ► PLAYまたはリモコンの ►（演奏）を押して、演奏をスタートします。

● リピート演奏を解除するには

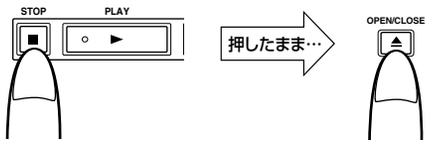
REPEATを押して、↻ または ↻1 表示を消灯させます。
- 電源を「切」にする、または演奏している側の⏏ OPEN/CLOSE を押すと、リピート演奏のモードが解除されます。

チャイルドロックについて

他の人が、CD の出し入れをできないように CD プレーヤーと CDR デッキのトレイをロックすることができます。
電源「入」のときに本体で操作します。



1 CDコントロール部の ■ STOPを押したまま、⏏ OPEN/CLOSEを押す



- 表示窓に「TRAY LOCKED」が数秒間示されます。CD プレーヤーと CDR デッキのトレイがロックされ、どの⏏OPEN/CLOSE を押しても「TRAY LOCKED」が表示され、トレイが開かなくなります。
- 電源「切」のときに ⏏ OPEN/CLOSE を押すと「TRAY LOCKED」が表示されます。電源は「入」になります。

● チャイルドロックを解除するには

もう一度上記の操作をします。「TRAY UNLOCKED」が数秒間表示されて、チャイルドロックが解除されます。

聞く

録音する前に

録音の前に

- 大切な内容をCD-Rディスクに録音するときは、事前にCD-RWディスクで試し録音をしてください。
- **録音中（REC表示点灯中）は、本機を移動したり振動・衝撃を加えないでください。**
- CD-R/CD-RWディスクの記録面（虹色に光っている面）が汚れていたりキズのあるディスクは、使用しないでください。音飛びや故障の原因となります。
- CD-R/CD-RWディスクには、**最大99曲まで録音**できます。
- **CD-Rディスクは、ファイナライズするまで録音ができます。ファイナライズすると追加録音は、できなくなりますが一般のCDプレーヤーで演奏することができます。**
- CD-RWディスクは、ファイナライズするとCD-RWディスクに対応しているCDプレーヤーで演奏できます。
  なおCD-RWディスクは、ファイナライズ済みでも消去は可能です。
- デジタル録音されたCD-R/CD-RWディスクは、再びデジタル信号のまま録音することはできません。これは、著作権保護のためです。（➡ 49 ページ参照）
  本機では、デジタル録音されたCD-R/CD-RWディスクをCDプレーヤーに入れ、CDのワンタッチ録音、LISTENING EDIT録音またはPROGRAM EDIT録音するときは、自動的にアナログで録音されます。

録音の種類

本機では、以下の6種類の録音ができます。

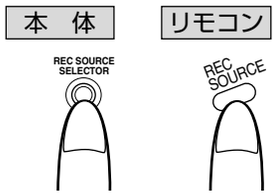
- **CDのマニュアル録音（24ページ）**
  デジタルまたはアナログで録音します。
- **CDのワンタッチ録音（26ページ）**
  ●CD RECボタンを押すと、ワンタッチでCDを録音できます。1曲だけ録音することもできます。
- **1ディスクダビング録音（28ページ）**
  CDプレーヤーに入れたCDと同じ状態で録音できます。ライブCDを録音するときなど、曲間の空白を作らずに録音できます。
- **CDのLISTENING（リスニング）EDIT（エディット）録音（30ページ）**
  CDを聞きながら録音する曲を決めて、好きな曲だけ録音できます。
- **CDのPROGRAM（プログラム）EDIT（エディット）録音（32ページ）**
  CDプレーヤーの好きな曲だけプログラムして録音できます。
- **接続した機器の音をマニュアル録音する（36ページ）**
  他の機器の音を録音します。アナログ機器からの音は、フェードイン／フェードアウト録音することができます。
- **接続した機器の音をシンクロ録音する（38ページ）**
  他の機器の音が入力されると、それに同期して録音がスタートします。デジタル機器からの音は、1曲録音もできます。
- **ミキシング録音（40ページ）**
  CD+LINE、CD+MIC、LINE+MICのいずれかでミキシング録音ができます。（アナログ録音）

＜お知らせ＞

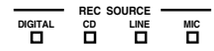
- CDのワンタッチ録音、LISTENING EDIT録音またはPROGRAM EDIT録音は、お買い上げの状態では倍速録音のモード（4Xまたは2Xが点灯）になっています。
  録音される音はモニターできません。等速録音のモードにするとモニターできます。（➡ 34 ページ参照）

録音ソースについて

本体のREC SOURCE SELECTORまたはリモコンのREC SOURCEを押して録音ソースを切り換えます。



- 押すごとに次のように録音ソースが切り換ります。
  （　）内はREC SOURCEランプの点灯を示します。

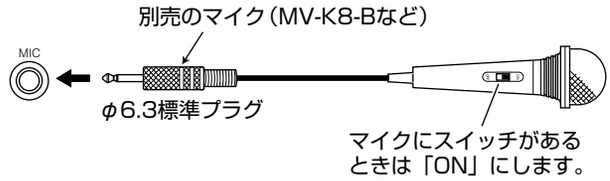


REC SOURCEランプ

- **OPTICAL IN**（DIGITAL）：DIGITAL OPTICAL IN端子に接続した機器の音を録音
- **COAXIAL IN**（DIGITAL）：DIGITAL COAXIAL IN端子に接続した機器の音を録音
- **CD DIGITAL**（CD）：本機CDプレーヤーに入れたCDをデジタル信号で録音
- **CD ANALOG**（CD）：本機CDプレーヤーに入れたCDをアナログ信号で録音
- **LINE IN**（LINE）：LINE IN端子に接続した機器の音を録音
- **MIC IN**（MIC）：MIC端子に接続したマイクからの音を録音
- **CD+LINE MIX**（CDとLINE）：本機CDプレーヤーに入れたCDとLINE IN端子に接続した機器の音をミキシングして録音
- **CD+MIC MIX**（CDとMIC）：本機CDプレーヤーに入れたCDとマイクの音をミキシングして録音
- **LINE+MIC**（LINEとMIC）：LINE IN端子に接続した機器の音とマイクの音をミキシングして録音

マイクの接続について

標準プラグ仕様のマイクを使用します。



録音レベルについて

- **CDプレーヤーからの音を録音するときは、**通常録音レベルの調節は必要ありません。ただし、複数のCDからの音を同じCD-R/CD-RWに録音するときなど、CDの違いにより録音レベルのバラツキを整えるときなどは、録音レベルを調節することができます。（➡ 25 ページ参照）
  接続した機器からの音を録音するときは、録音レベルを調節します。
  「LINE IN」からの音を録音するとき、録音レベルを最大にしても、まだ録音レベルが低い場合は、「録音レベルを上げる」（➡ 42 ページ参照）の操作をしてさらに録音レベルを上げることができます。
  - 調節した録音レベルは、電源を「切」にする、またはREC SOURCE SELECTORを押して録音ソースを変えると、0dB（お買い上げ時の設定）に戻ります。

ファイナライズについて

ファイナライズは、録音したCD-RまたはCD-RWディスクを本機のCDプレーヤーまたは一般のCDプレーヤーで演奏できるようにするための操作です(➡ 44 ページ参照)。
ファイナライズしていないCD-RまたはCD-RWディスクを後からファイナライズすることもできます。

- CD-Rディスクの場合、ファイナライズするまで追加録音が可能ですが、ファイナライズすると録音できなくなります。
- CD-RWの場合、ファイナライズすると録音できなくなりますが、アンファイナライズの操作(➡ 45 ページ参照)をすると再度追加録音ができるようになります。

トラック番号を記録する

CDには、曲ごとにトラック番号が記録されています。
本機は、このトラック番号を録音中に自動(AUTO)でも手動でも記録することができます。(➡ 42 ページ参照)

● 自動（AUTO）のときは（お買い上げ時の設定）

- **デジタル録音時** ：録音ソース(CD、MD)の曲の変わり目に、自動的にトラック番号が記録されます。DATの場合は、スタートIDを検出するとトラック番号が記録されます。これ以外の録音ソースのときは、2秒以上無音状態が続くとトラック番号が記録されます。
- **アナログ録音時** ：録音ソースの無音状態が4秒以上続くと、自動的にトラック番号が記録されます。

● 手動（AUTO TR OFF）のときは

録音中に好きなところで、リモコン(または本体)のSETボタンを押してトラック番号を記録します。
ただし、CDのワンタッチ録音をするときは、自動でトラック番号が記録されます。

<お知らせ>

- 自動、手動にかかわらず録音中に ❚❚ PAUSE(一時停止)ボタンを押して録音・一時停止にしたときは、録音を再開したときトラック番号が記録されます。

自動ファイナライズ機能

CD のワンタッチ録音、LISTENING EDIT 録音または PROGRAM EDIT 録音するとき、録音終了後に自動でファイナライズすることができます（お買い上げ時は、自動でファイナライズしない設定になっています)。
録音終了後に自動でファイナライズするときは、「自動ファイナライズ機能をオンにする」(➡ 34 ページ参照) をご覧ください。

CD の倍速録音

CD のワンタッチ録音、LISTENING EDIT 録音または PROGRAM EDIT 録音するとき、倍速録音（CD-R：4倍速、CD-RW：2倍速）することができます。(お買い上げ時の設定)

- 録音される音はモニターできません。等速録音（1X）にするとモニターできます。(➡ 34 ページ参照)
- 使用するCD/CD-Rディスクによっては、4倍速で録音するため振動音が等速録音時よりも大きくなることがあります。これは、高速で記録しているためで、故障ではありません。

録音した曲のスキップ

ファイナライズをする前に、録音した特定の曲を演奏されなくする設定ができます。(➡ 44 ページ参照)
特にCD-Rディスクの場合、一度録音してしまうと曲を消すことができません。録音に失敗してしまった曲や演奏させたくない曲があるときに、録音した曲のスキップ操作をします。

曲間の空白について

CD のワンタッチ録音、LISTENING EDIT 録音または PROGRAM EDIT 録音のとき、自動で曲間に 2 秒の空白が作られます。(お買い上げ時の設定)
曲間に 2 秒の空白を作られない設定にすることもできます。(➡ 35 ページ参照) CD の丸録りになります。

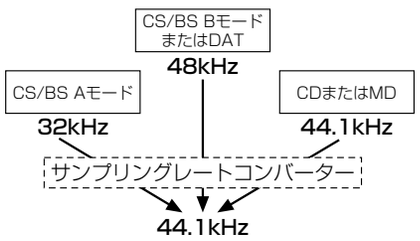
フェードイン／フェードアウト録音

フェードインまたはフェードアウト録音することができます。(➡ 37 ページ参照)

フェードイン録音 ：録音を開始したときに、徐々に設定したレベルまで録音レベルを上げていきます。
フェードアウト録音：録音を終了するときに、徐々に録音レベルを下げていき、録音・一時停止になります。

サンプリングレートコンバーターについて

本機はサンプリングレートコンバーターを内蔵していますので、録音ソースのサンプリング周波数*(32kHz、44.1kHz、48kHz)に関係なくデジタル信号のまま44.1kHzで録音されます。

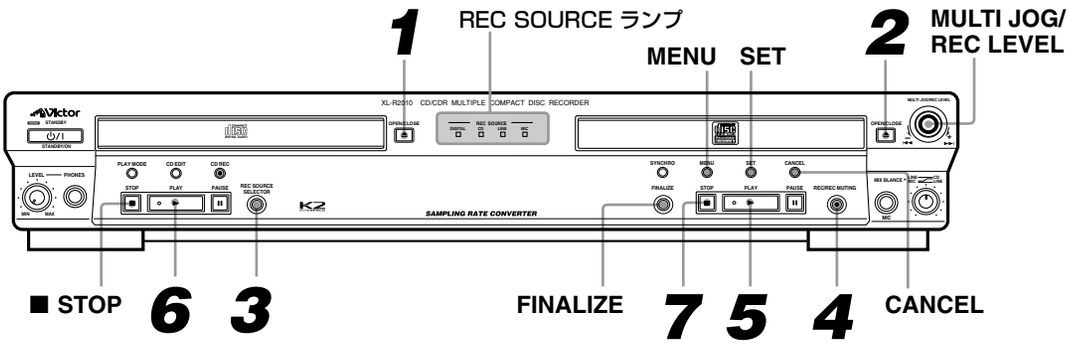


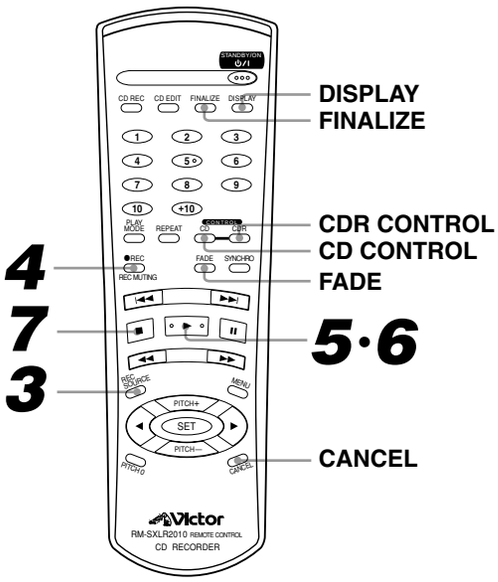
- 接続したデジタル機器からの音を録音するときにサンプリングレートコンバーターを通さずに録音することもできます。(➡ 43 ページ参照)

*** サンプリング周波数とは…**
信号をデジタル化するには、その波を細かく分解します。この分解を1秒間に何回するのかを表した数字です。例えば、サンプリング周波数48kHzなら、1秒間に48,000回、波を分解しているということです。

CD を録音する －番号順に操作します。－

CD のマニュアル録音





＜お知らせ＞

- 途中まで録音してある CD の場合、その終わりを自動的に探して、すぐに録音が始められます。（ファイナライズされる前のディスクのとき）
- トラック番号は、自動（AUTO TRACK が点灯：お買い上げ時の設定）のときは、曲の変わり目に自動的に記録されます。
  トラック番号を手動でつけたいときは、「トラック番号を手動で記録するモードにする」（➡ 42 ページ参照）の操作をしてから、トラック番号をつけたいところで本体またはリモコンの SET を押します。
- フェードイン録音をするときは、手順 ***5*** の ► PLAY の代わりにリモコンの FADE を押します。
  フェードアウト録音をするときは、手順 ***7*** の ■ STOP の代わりにリモコンの FADE を押します。
  詳しくは、「フェードイン／フェードアウト録音をする」（➡ 37 ページ参照）をご覧ください。

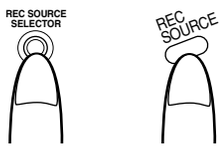
1 録音したいCDをCDトレイに入れる

2 CDRコントロール部の ▲ OPEN/CLOSE を押してCDRトレイに録音用のCD-Rまたはは CD-RWディスクを入れる

- 文字のある面を上にして入れます。
  CD-R（または CD-RW）表示の点滅が点灯に変わるまで待ちます。

3 本体のREC SOURCE SELECTORまたはリモコンのREC SOURCEを押して「CD DIGITAL」または「CD ANALOG」を選ぶ

本 体　リモコン



- どちらを選んでも REC SOURCE ランプの CD が点灯ます。

デジタルで録音するとき　➡「CD DIGITAL」を選ぶ

- SCMSによってデジタル録音ができないCDの場合は、「SCMS PROTECT」が表示され録音できません。アナログで録音してください。

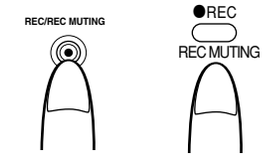
アナログで録音するとき　➡「CD ANALOG」を選ぶ

— ヒント —

- MULTI JOG/REC LEVELを回して曲を選んでおくと、その曲から録音されます。
- CD の演奏スピードを変えた音の録音ができます。（➡ 17 ページ参照）
  PITCH ＋または PITCH －を押すと自動的に「CD ANALOG」になります。演奏スピードを変えているときは、デジタルで録音することはできません。

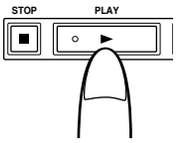
4 ●REC/REC MUTINGを押して録音・一時停止にする

本　体　　リモコン



・2X　4Xの表示が消えます。ディスクを入れてから初めて録音するときは、「UPDATE OPC*」の点滅表示になります。調節が終わるとCD-RまたはCD-RWディスクの録音残量時間と❚❚ REC が表示されます。

5 CDRコントロール部の►PLAYを押す ➡録音がスタートします

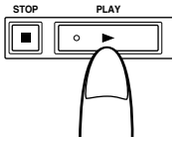


❚❚REC ➡ ► REC

に変わると録音が始まります。

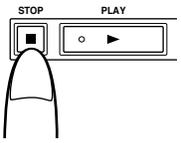
・リモコンのときは、CDR CONTROLを押してから►(演奏)ボタンを押します。

6 CDコントロール部の►PLAYを押す ➡演奏がスタートします



・リモコンのときは、CD CONTROLを押してから►(演奏)を押します。

7 録音を終了するときは、CDRコントロール部の ■ STOPを押す



・CDプレーヤーの演奏も止めるときは、CDコントロール部の■ STOPも押します。

録音が終了したら…

- 録音した曲をスキップするときは
  ➡ 「録音した曲をスキップする」(➡ 44 ページ)
- 続けて録音するとき
  ➡ 必要な録音操作を行います。
- ファイナライズしてディスクを取り出すときは
  ➡ ▲ OPEN/CLOSEを押します。「FINALIZE？」が表示されます。5秒以内にFINALIZEまたはSETを押します。ファイナライズが終了後、CDRトレイが開きます。
- ファイナライズしないでディスクを取り出すときは
  ➡ ▲ OPEN/CLOSEを押します。「FINALIZE？」が表示されますが、そのまま約5秒待つかもう一度 ▲ OPEN/CLOSEを押すとCDRトレイが開きます。

録音中の曲番号を確認するには

リモコンのDISPLAYを押します。

- 表示を戻すときは、もう一度DISPLAYを押します。
- 本機のモードが「CDR」のとき、停止中にDISPLAYを押すと、CD-R/CD-RWディスクの録音残量が表示されます。

CDの録音レベルを調節する

1 録音したいCDをCDトレイに入れ、録音用CD-RまたはCD-RWをCDRトレイに入れる

2 ● REC /REC MUTINGを押して録音・一時停止にする

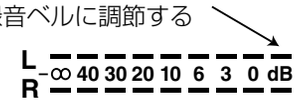
3 録音するCDを演奏する

4 MENUを押す
- 録音レベルが表示されます。

5 MULTI JOG/REC LEVELを回して録音レベルを調節する

・録音レベルは、－80～0～＋12dBの範囲で調節できます。

・いちばん大きな音が入力されたとき、0dBを超えない録音ベルに調節する



6 SETを押す
- 録音レベルが調節されました。
- 調節した録音レベルは、電源を「切」にする、またはREC SOURCE SELECTORを押して録音ソースを変えると、0dB(お買い上げ時の設定)に戻ります。

ご注意

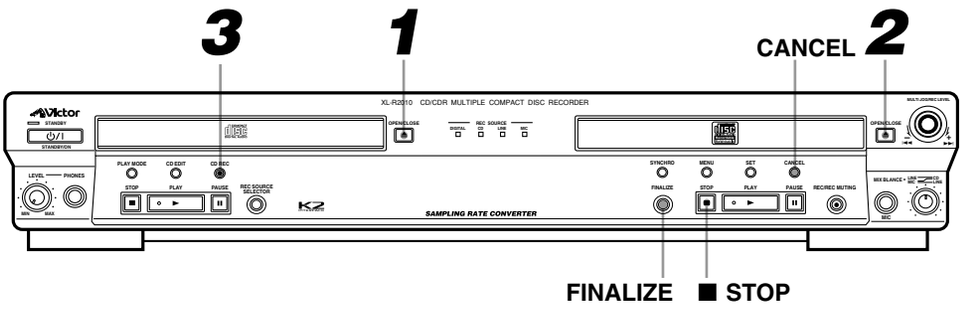
●録音レベルを調節して録音したあとは、録音レベルを0dB（お買い上げ時の設定）に戻してください。

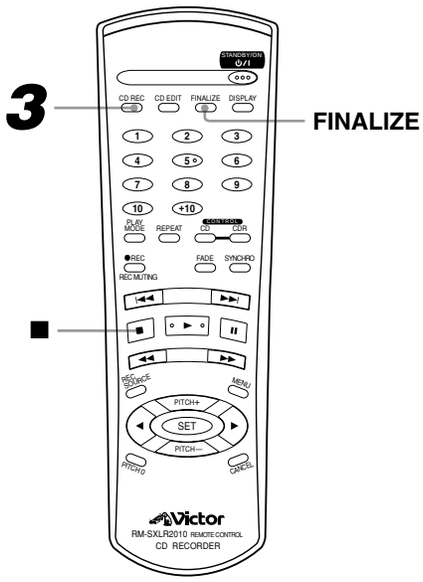
*OPC(Optimize Power Controlの略)
:最適な録音をするための各種の調節のことで、自動で行われます。

CD を録音する（つづき） －番号順に操作します。－

CD のワンタッチ録音

CD の演奏と CDR デッキの録音が一緒にスタートするシンクロ録音ができます。





＜お知らせ＞

- SCMSによってデジタル録音ができないCDの場合は、自動でアナログ録音になります。
- お買い上げ時の設定は、倍速録音（CD-R：4倍速、CD-RW：2倍速）です。倍速録音のときは録音中の音をモニターできません。録音中の音をモニターしたいときは、等速録音のモードにしてください。（➡ 34 ページ参照）
- 録音レベルを調節して録音するときは、あらかじめ「CDの録音レベルの調節」（➡ 25 ページ参照）の操作をしてから、「CD のワンタッチ録音」の操作をしてください。
- 曲の変わり目に自動的にトラック番号が記録されます。
- 録音残量時間がCDトレイに入れたCDの演奏時間よりも短いときは、手順 **3** で●CD RECを押したときに「SHORT REMAIN」が表示され録音できません。録音残量時間が十分あるCD-RまたはCD-RWをCDR トレイに入れてください。

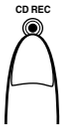
1 録音したいCDをCDトレイに入れ、停止状態にする

2 CDRコントロール部の▲ OPEN/CLOSE を押してCDRトレイに録音用のCD-Rまたはは CD-RWディスクを入れる

- 文字のある面を上にして入れます。
  CD-R（または CD-RW）表示の点滅が点灯に変わるまで待ちます。

3 ●CD REC（リモコンは CD REC）を押す

本　体



「DISC DUBBING」が表示されます。

- ディスクを入れてから初めて録音するときは、「DISC DUBBING」の後に「UPDATE OPC」が表示されます。

⬇

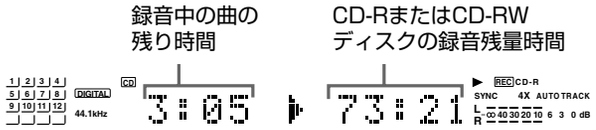
自動ファイナライズ機能（➡ 34 ページ参照）**がオンになっているときは、「ADD FINALIZE?」が表示されます。**

リモコン

- 操作せずに数秒待つかSETを押すと、録音終了後に自動でファイナライズされます。
  CANCELを押すと録音終了後にファイナライズされません。

⬇

CD の演奏と CD-R または CD-RW ディスクの録音が一緒にスタートします。
これをシンクロ録音といいます。
1 曲目から録音されます。



CD の演奏が終わると録音も自動停止します。

1 曲録音するには

1 録音したい曲を演奏する

• リモコンの数字ボタンで曲を選ぶこともできます。

2 ●CD REC（リモコンはCD REC）を押す

• 曲の頭に戻り、1 曲録音がスタートします。
1 曲録音が終わると演奏も自動停止します。

●自動ファイナライズ機能がオンで録音が終了すると

表示窓に「FINALIZE」が表示され、ディスクがファイナライズされます。

●自動ファイナライズ機能がオフで録音が終了すると

CDRコントロール部の▲ OPEN/CLOSEを押すと、表示窓に「FINALIZE？」が表示されます。

- ファイナライズするときは、5秒以内にFINALIZEまたはSETを押します。
- ファイナライズしないときは、CANCELまたはCDRコントロール部の ■ STOPを押します。
- ファイナライズしないでディスクを取り出すときは、そのまま約5秒待つかもう一度 ▲ OPEN/CLOSEを押します。CDRトレイが開きます。

● 録音を途中でやめるには

■ STOPを押します。「STOP DUBBING」が表示されます。

- 自動ファイナライズ機能がオンのときに ■ STOPを押して録音を途中でやめたときは、録音終了後のファイナライズは行われません。

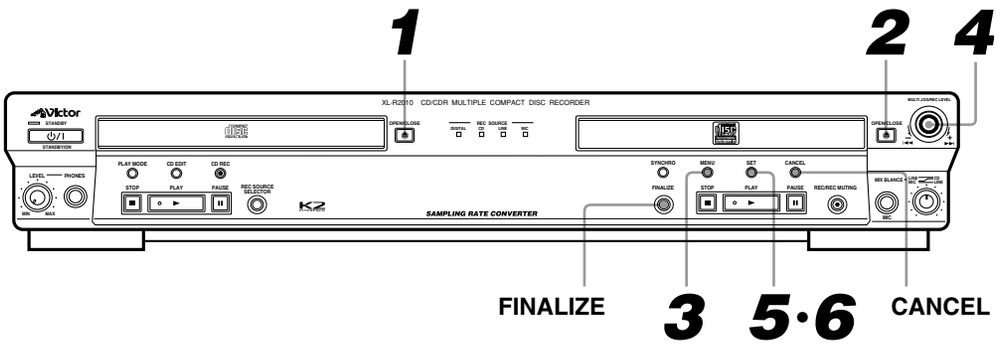
ご注意

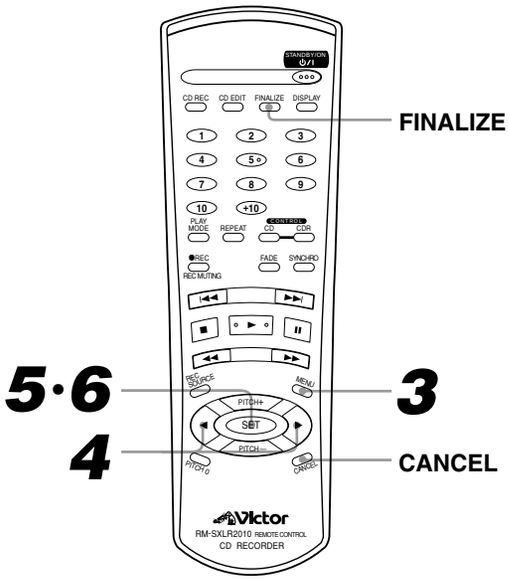
● 倍速録音が終わった曲は、著作権保護のため録音開始から 74 分間は再録音できません。
録音しようとすると、「DUB PROT. ＊＊ M」が表示され録音が解除されます。
＊＊は録音可能となる待ち時間です。

CD を録音する（つづき） －番号順に操作します。－

1 ディスクダビング録音

ライブ CD を録音するときなど、曲間の空白を作らずに録音できます。





＜お知らせ＞

- SCMS によってデジタル録音ができない CD の場合は、「SCMS PROTECT」が表示され録音できません。
- お買い上げ時の設定は、倍速録音（CD-R：4倍速、CD-RW：2倍速）です。倍速録音のときは録音中の音をモニターできません。録音中の音をモニターしたいときは、等速録音のモードにしてください。（➡ 34 ページ参照）
- 録音レベルを調節して録音するときは、あらかじめ「CDの録音レベルの調節」（➡ 25 ページ参照）の操作をしてから、「1 ディスクダビング録音」の操作をしてください。
- 曲の変わり目に自動的にトラック番号が記録されます。
- 録音残量時間がCDトレイに入れたCDの演奏時間よりも短いときは、手順 **6** でSETを押した後に「SHORT REMAIN」が表示され録音できません。録音残量時間が十分あるCD-RまたはCD-RW をCDR トレイに入れてください。

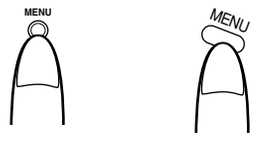
1 録音したいCDをCDトレイに入れ、停止状態にする

2 CDRコントロール部の ▲ OPEN/CLOSE を押してCDRトレイに録音用のCD-Rまたはは CD-RWディスクを入れる

- 文字のある面を上にして入れます。
  CD-R（または CD-RW）表示の点滅が点灯に変わるまで待ちます。

3 MENU を押す

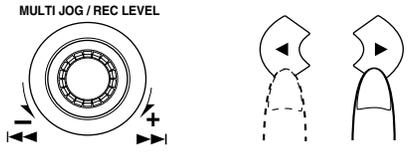
本　体　　リモコン



- 「TRACK ERASE」が表示されます。

4 本体の MULTI JOG/REC LEVEL またはリモコンのカーソル（◄または►）を使って、「1 DISC DUBING」を選ぶ

本　体　　リモコン

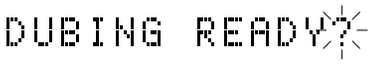


1 DISC DUBING

5 SETを押す

本　体　　リモコン

•「DUBING READY？」が表示されます。



6 SET を押す

本　体　　リモコン

「DISC DUBBING」が表示されます。

• ディスクを入れてから初めて録音するときは、「DISC DUBBING」の後に「UPDATE OPC」が表示されます。

⬇

CD の演奏と CD-R または CD-RW ディスクの録音が一緒にスタートします（シンクロ録音）。
1 曲目から録音されます。

CD の演奏が終わると録音も自動停止します。

録音が終了したら…

• 録音した曲をスキップするときは
　➡ 「録音した曲をスキップする」(➡ 44 ページ)
• 続けて録音するとき
　➡ 必要な録音操作を行います。
• ファイナライズしてディスクを取り出すときは
　➡ ⏏ OPEN/CLOSEを押します。「FINALIZE？」が表示されます。5秒以内にFINALIZEまたはSETを押します。ファイナライズが終了後、CDRトレイが開きます。
• ファイナライズしないでディスクを取り出すときは
　➡ ⏏ OPEN/CLOSEを押します。「FINALIZE？」が表示されますが、そのまま約5秒待つかもう一度 ⏏ OPEN/CLOSEを押すとCDRトレイが開きます。

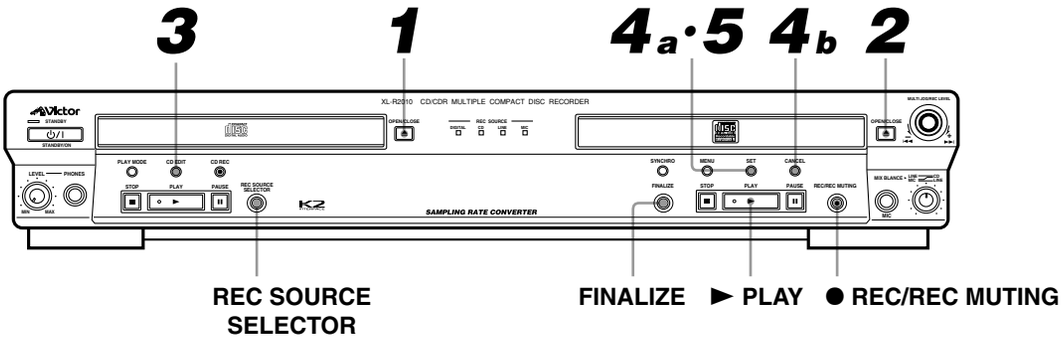
● 録音を途中でやめるには

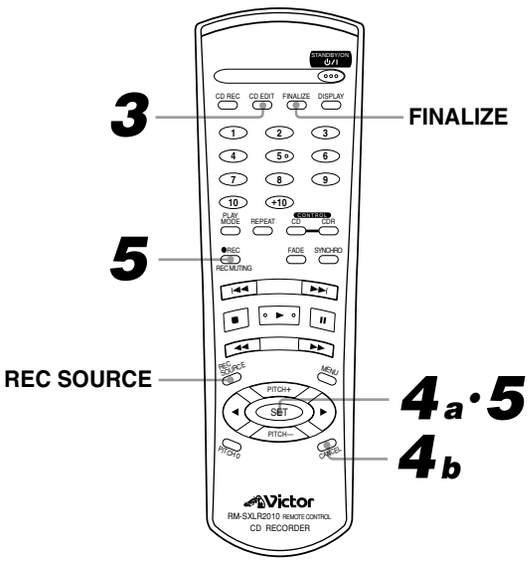
■ STOPを押します。「STOP DUBBING」が表示されます。

CD を録音する（つづき） －番号順に操作します。－

リスニングエディット録音

CD を聞きながら録音する曲を決めることができます。





1 録音したいCDをCDトレイに入れ、停止状態にする

2 CDRコントロール部の ▲ OPEN/CLOSE を押してCDRトレイに録音用のCD-Rまたはは CD-RWディスクを入れる

• 文字のある面を上にして入れます。
CD-R（または CD-RW）表示の点滅が点灯に変わるまで待ちます。

デジタル録音するときは

➡ **録音ソースが「CD DIGITAL」のときは、手順 *3* に進みます。**
録音ソースが「CD DIGITAL」以外のときは、本体の REC SOURCE SELECTOR またはリモコンの REC SOURCE を押して、「CD DIGITAL」にします。

- 録音ソースが「CD ANALOG」以外のときは、手順 ***3*** で CD EDIT を押すと自動で録音ソースが「CD DIGITAL」になります。
- デジタル録音のときは、お買い上げ時の設定が倍速録音（CD-R：4 倍速、CD-RW：2 倍速）になります。倍速録音のときは、録音中の音がモニターできません。
  録音中の音をモニターしたいときは、等速録音のモードにしてください。（➡ 34 ページ参照）

アナログ録音するときは

➡ **本体の REC SOURCE SELECTOR またはリモコンの REC SOURCE を押して、「CD ANALOG」を選びます。**

- アナログ録音のときは等速録音になり、録音中の音をモニターすることができます。

＜お知らせ＞

- 予約は**最大32曲**までできます。ただし同じ曲は2回予約できません。
- SCMS によってデジタル録音ができない CD の場合は、自動でアナログ録音になります。
- 録音レベルを調節して録音するときは、あらかじめ「CD の録音レベルの調節」（➡ 25 ページ参照）の操作をしてから、「リスニングエディット録音」の操作をしてください。
- 曲の変わり目に自動的にトラック番号が記録されます。

ご注意

- 倍速録音が終わった曲は、著作権保護のため録音開始から 74 分間は再録音できません。
  録音しようとすると、「DUB PROT. ＊＊ M」が表示され録音が解除されます。
  ＊＊は録音可能となる待ち時間です。

3 CD EDIT（エディット）を1回押して「LISTEN（リスニング） EDIT」を表示させる

本　体　　リモコン

- CD EDITを押しすぎたとき、■ STOPを押してからもう一度CD EDITを押してください。
- L EDIT表示が点灯し、1曲目から演奏がスタートします。
  CDRデッキは録音・一時停止になります。CDの1曲目の演奏時間とCD-RまたはCD-RWディスクの録音残量時間が表示されます。
- すでに予約されているときは、「LAST L-PG OK?」（ラスト リスニングエディット プログラムオーケー）が表示されます。SETを押すと前回の予約内容で録音がスタートします。予約を新しくするときは、CANCELを押してから手順 **4** 以降の操作をします。

4 SETを押して録音したい曲を予約する
（録音しないときはCANCELを押す）

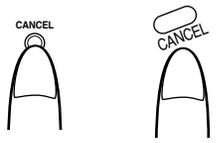
a.録音したい曲のとき：**SETを押す**

本　体　　リモコン

- メモリーされ次の曲が演奏されます。

b.録音しない曲のとき：**CANCELを押す**

本　体　　リモコン

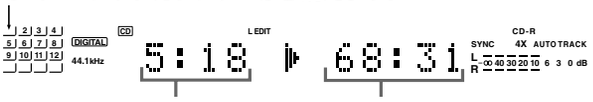


- メモリーされずに次の曲が演奏されます。

- この操作をくり返してプログラムします。演奏した曲の曲番号がミュージックカレンダーから消えます。

● 1曲目をメモリーしたとき

1がミュージックカレンダーから消えます。



2曲目の演奏時間　　CD-RまたはCD-RWディスクの録音残量時間

- CD-RまたはCD-RWディスクの録音残量がなくなると「NO REM」が表示されます。
- 最後の予約曲の演奏が終わるか、32曲予約すると「START TO DUB?」が表示されます。
- 予約に対して録音残量がたりないと、録音開始前に「SHORT REM OK?」が表示されます。CANCELを押してください。

5 「START TO DUB？」が表示されたらSETを押す

- 予約の途中で録音をスタートしたいときは、CDRコントロール部の ▶ PLAY または ● REC/REC MUTINGを押します。

自動ファイナライズ機能（➡ 34 ページ参照）がオンになっているときは、「ADD FINALIZE？」が表示されます。

- 操作せずに数秒待つかSETを押すと、録音終了後に自動でファイナライズされます。
  CANCELを押すと録音終了後にファイナライズされません。
- ディスクを入れてから初めて録音するときは、「ADD FINALIZE？」の後に「UPDATE OPC」が表示されます。

⬇

予約した曲の録音がスタートします。

最後の予約曲の演奏が終わると録音も自動停止します。

●自動ファイナライズ機能がオンで録音が終了すると

表示窓に「FINALIZE」が表示され、ディスクがファイナライズされます。

●自動ファイナライズ機能がオフで録音が終了すると

CDRコントロール部の⏏ OPEN/CLOSEを押すと、表示窓に「FINALIZE？」が表示されます。

- ファイナライズするときは、5秒以内にFINALIZEまたはSETを押します。
- ファイナライズしないときは、CANCELまたはCDRコントロール部の ■ STOPを押します。
- ファイナライズしないでディスクを取り出すときは、そのまま約5秒待つかもう一度⏏ OPEN/CLOSEを押します。CDRトレイが開きます。

● 録音を途中でやめるには

■ STOPを押します。「STOP DUBBING」が表示されます。

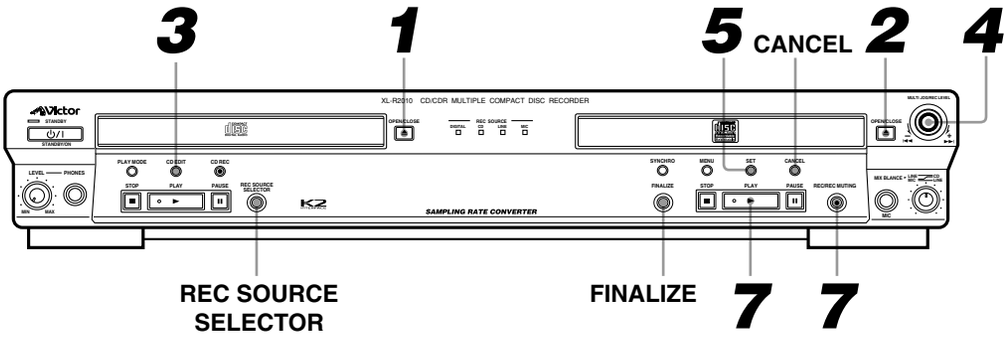
- 自動ファイナライズ機能がオンのときに■ STOPを押して録音を途中でやめたときは、録音終了後のファイナライズは行われません。

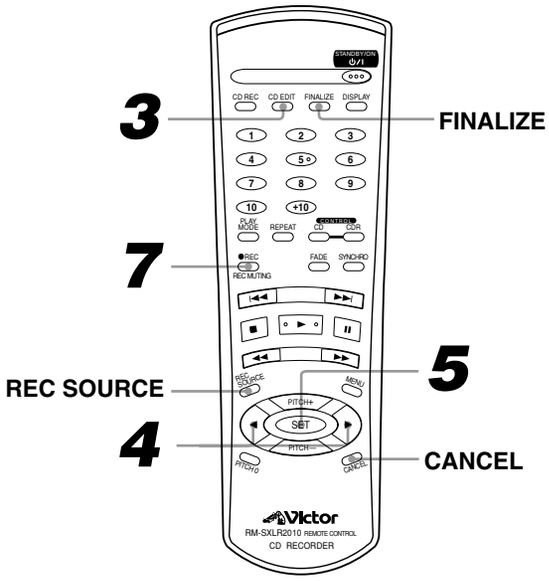
● 予約した内容は、CDトレイからCDを取り出すまでメモリー（記憶）されています。

CD を録音する（つづき） －番号順に操作します。－

プログラムエディット録音

お好きな曲をお好きな順番で録音することができます。





＜お知らせ＞

- 予約は**最大 32 曲**までできます。
- 予約のしかたは 18 19 ページの「プログラム演奏」と同じです。
- SCMSによってデジタル録音ができないCDの場合は、自動でアナログ録音になります。
- 録音レベルを調節して録音するときは、あらかじめ「CDの録音レベルの調節」（➡ 25 ページ参照）の操作をしてから、「プログラム録音」の操作をしてください。
- 曲の変わり目に自動的にトラック番号が記録されます。

ご注意

- 倍速録音が終わった曲は、著作権保護のため録音開始から 74 分間は再録音できません。
  録音しようとすると、「DUB PROT. ＊＊ M」が表示され録音が解除されます。
  ＊＊は録音可能となる待ち時間です。

1 録音したいCDをCDトレイに入れ、停止状態にする

2 CDRコントロール部の ▲ OPEN/CLOSE を押してCDRトレイに録音用のCD-Rまたはは CD-RWディスクを入れる

- 文字のある面を上にして入れます。
  CD-R（または CD-RW）表示の点滅が点灯に変わるまで待ちます。

デジタル録音するときは

➡ **録音ソースが「CD DIGITAL」のときは、手順 *3* に進みます。**
録音ソースが「CD DIGITAL」以外のときは、本体の REC SOURCE SELECTOR またはリモコンの REC SOURCE を押して、「CD DIGITAL」にします。

- 録音ソースが「CD ANALOG」以外のときは、手順 *3* で CD EDIT を押すと自動で録音ソースが「CD DIGITAL」になります。
- デジタル録音のときは、お買い上げ時の設定が倍速録音（CD-R：4 倍速、CD-RW：2 倍速）になります。倍速録音のときは、録音中の音がモニターできません。
  録音中の音をモニターしたいときは、等速録音のモードにしてください。（➡ 34 ページ参照）

アナログ録音するときは

➡ **本体の REC SOURCE SELECTOR またはリモコンの REC SOURCE を押して、「CD ANALOG」を選びます。**

- アナログ録音のときは等速録音になり、録音中の音をモニターすることができます。

3 CD EDITを2回押して「PROGRAM EDIT」を表示させる

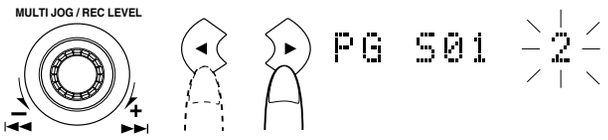
本　体　リモコン

- P EDIT 表示が点灯します。
- すでに予約されているときは、「LAST P-PG OK?」が表示されます。このままでよいときはSETを押します。録音がスタートします。
  取り消すときはCANCELを押してから手順 **4** 以降の操作をします。

4 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル（◄または►）を使って、曲を選ぶ

本　体　リモコン

例：2曲目を選んだとき

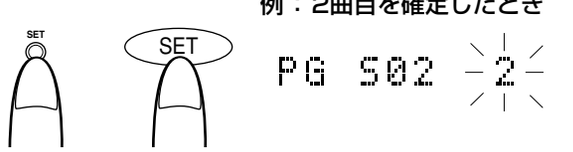


- リモコンを使うときは、►►Iまたは I◄◄を押しても曲を選ぶことができます。

5 SETを押して曲を確定する

本　体　リモコン

例：2曲目を確定したとき



6 手順 4 と 5 をくり返して予約する

- CD-RまたはCD-RWディスクの録音残量がなくなると、「CDR NO REM」が表示されます。ただし、予約は継続してできます。
- 32曲予約すると、「START TO DUB?」が表示されます。
- 予約に対して録音残量がたりないと、録音開始前に「SHORT REM OK?」が表示されます。CANCELを押してください。

7 CDRコントロール部の► PLAYまたは● REC/REC MUTINGを押す

自動ファイナライズ機能（➡ 34 ページ参照）**がオンになっているときは、「ADD FINALIZE?」が表示されます。**

- 操作せずに数秒待つか SET を押すと、録音終了後に自動でファイナライズされます。
  CANCEL を押すと録音終了後にファイナライズされません。
- ディスクを入れてから初めて録音するときは、「ADD FINALIZE?」の後に「UPDATE OPC」が表示されます。

予約した曲の録音がスタートします。

最後の予約曲の演奏が終わると録音も自動停止します。

●自動ファイナライズ機能がオンで録音が終了すると

表示窓に「FINALIZE」が表示され、ディスクがファイナライズされます。

●自動ファイナライズ機能がオフで録音が終了すると

CDRコントロール部の⏏ OPEN/CLOSEを押すと、表示窓に「FINALIZE?」が表示されます。

- ファイナライズするときは、5秒以内にFINALIZEまたはSETを押します。
- ファイナライズしないときは、CANCELまたはCDRコントロール部の ■ STOPを押します。
- ファイナライズしないでディスクを取り出すときは、そのまま約5秒待つかもう一度 ⏏ OPEN/CLOSEを押します。CDRトレイが開きます。

● 録音を途中でやめるには

■ STOPを押します。「STOP DUBBING」が表示されます。

- 自動ファイナライズ機能がオンのときに■ STOPを押して録音を途中でやめたときは、録音終了後のファイナライズは行われません。

● 予約した内容は、CDトレイからCDを取り出すまでメモリー（記憶）されています。

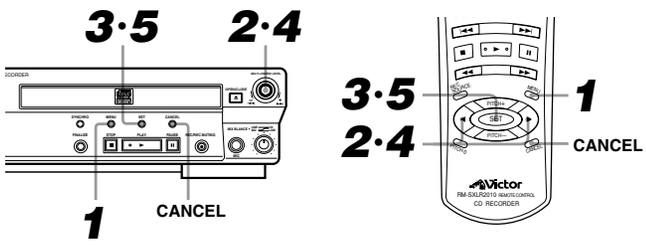
予約を訂正するときは、CANCELを押します。プログラムエディットのモードを解除するときは、■ STOPを押します。

CD を録音する（つづき） －番号順に操作します。－

CD を録音するときの設定

倍速録音のモードを解除する（DUB-SPEED）

CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音をするときのお買い上げ時の設定は、倍速録音（CD-R：4 倍速、CD-RW：2 倍速）になっています。
- CDのマニュアル録音（➡ 24 ページ参照）をするときは、デジタル録音を選んでも等速録音になります。



●停止中に操作します。

1 MENUを押す
- 本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。

2 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル（◀または▶）を使って「DUB-SPEED」を選ぶ

3 SETを押す
- 「HIGH」が点滅表示されます。（お買い上げ時の設定）

4 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル（◀または▶）を使って「1X」を選ぶ

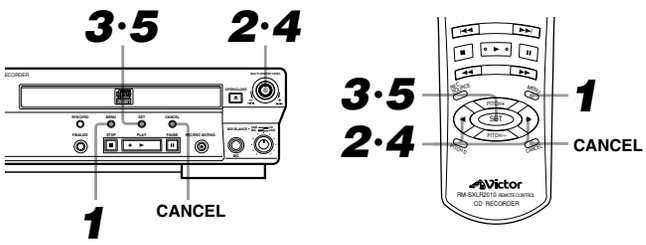
5 SETを押す
- 録音速度が等速録音になります。
  録音中の音がモニターできます。

● 倍速録音に戻すには
上記手順 ***4*** で「HIGH」を選んでからSETを押します。

● 操作を中止するときは
上記手順 ***5*** のSETを押す前にCANCELを押します。

自動ファイナライズ機能をオンにする（FINALIZE）

CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音をするときのお買い上げ時の設定は、自動ファイナライズ機能オフになっています。
- CDのマニュアル録音（➡ 24 ページ参照）をするときは、自動ファイナライズ機能は働きません。



●停止中に操作します。

1 MENUを押す
- 本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。

2 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル（◀または▶）を使って「FINALIZE」を選ぶ

3 SETを押す
- 「OFF」が点滅表示されます。（お買い上げ時の設定）

4 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル（◀または▶）を使って「ON」を選ぶ

5 SETを押す
- CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音が終了後、自動でファイナライズが行われます。

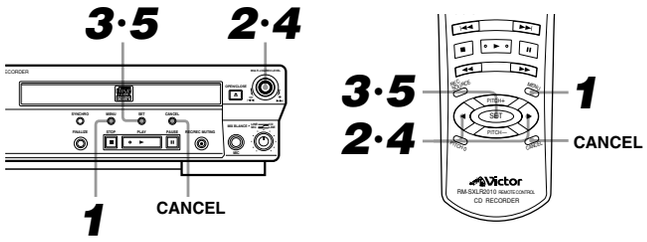
● 自動ファイナライズ機能をオフに戻すには
上記手順 ***4*** で「OFF」を選んでからSETを押します。

● 操作を中止するときは
上記手順 ***5*** のSETを押す前にCANCELを押します。

曲間の空白の自動記録を解除する（TRACK SPACE）

CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音をするときのお買い上げ時の設定は、曲間の空白の自動記録はオンになっています。

- CDのマニュアル録音（➡ 24 ページ参照）をするときは、曲間の空白は自動で記録されません。



●停止中に操作します。

1 MENUを押す

- 本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。

2 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル（◄または►）を使って「TRACK SPACE」を選ぶ

3 SETを押す

- 「TR SPACE ON」が点滅表示されます。（お買い上げ時の設定）

4 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル（◄または►）を使って「TR SPACE OFF」を選ぶ

5 SETを押す

- CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音中に2秒の空白が作られなくなります。CDの丸録りになります。
- 録音·一時停止からの録音スタート時に2秒の空白が作られなくなります。

● 曲間の空白が自動記録されるように戻すには

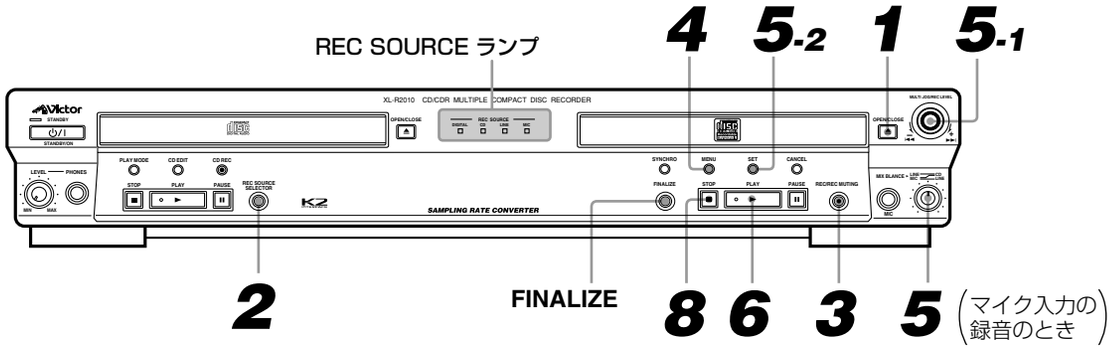
上記手順 **4** で「TR SPACE ON」を選んでからSETを押します。

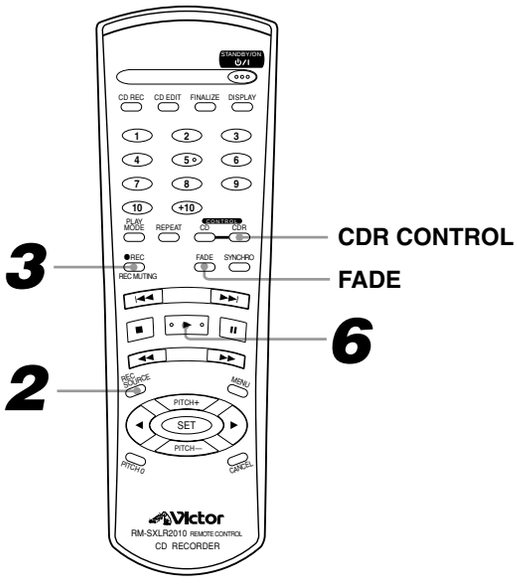
● 操作を中止するときは

上記手順 **5** のSETを押す前にCANCELを押します。

接続した機器の音を録音する －番号順に操作します。－

接続した機器の音をマニュアル録音する





＜お知らせ＞

- 「UNLOCK」が表示されているときはDIGITAL IN端子がソース機器と接続されていません。接続を確認してください。
- 途中まで録音してあるCDの場合、その終わりを自動的に探してくれますので、すぐに録音が始められます。（ファイナライズされる前のディスクのとき）
- デジタル入力の場合、表示窓にDIGITALが表示されます。アナログ入力の場合、表示窓にANALOGが表示されます。
- トラック番号を手動でつけたいときは、「トラック番号を手動で記録するモードにする」（➡ 42 ページ参照）の操作をしてから、トラック番号をつけたいところで本体またはリモコンのSETを押します。

●サンプリング周波数の表示について

録音・一時停止または録音中に以下のように点灯します。

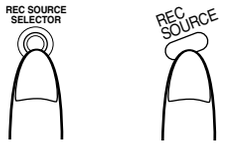
- DIGITAL：録音ソースのサンプリング周波数によって32kHz、44.1kHzまたは48kHzのいずれかが点灯
- CD / LINE / MIC：44.1kHzが点灯

1 CDRコントロール部の▲OPEN/CLOSEを押してCDRトレイに録音用のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる

- 文字のある面を上にして入れます。
- 初めて本機のCDRトレイに入れたディスクの場合、「CDR READ DISC」とCD-RW FINALIZEDが点滅表示されます。そのあと「BLANK DISC」（未使用のディスクのとき）とディスクの種類が表示されます。

2 本体のREC SOURCE SELECTORまたはリモコンのREC SOURCEを押して録音ソースを選ぶ

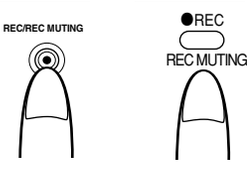
本　体　　リモコン



- 次のいずれかから選びます。（　）内はREC SOURCEランプの点灯を示します。
- **OPTICAL IN (DIGITAL)**：DIGITAL OPTICAL IN端子に接続した機器の音を録音（デジタル録音）
- **COAXIAL IN (DIGITAL)**：DIGITAL COAXIAL IN端子に接続した機器の音を録音（デジタル録音）
- **LINE IN (LINE)**：LINE IN端子に接続した機器の音を録音（アナログ録音）
- **MIC IN (MIC)**：MIC端子に接続したマイクからの音を録音（アナログ録音）

3 ●REC/REC MUTINGを押して録音・一時停止にする

本　体　　リモコン



- 2X 4Xの表示が消えます。ディスクを入れてから初めて録音するときは、「UPDATE OPC*」の点滅表示になります。調節が終わるとCD-RまたはCD-RWディスクの録音残量時間と ❚❚ REC が表示されます。

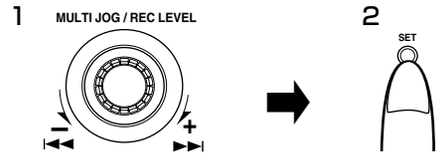
*OPC（Optimize Power Controlの略）
：最適な録音をするための各種の調節のことで、自動で行われます。

4 MENUを押す

• 録音レベルが表示されます。

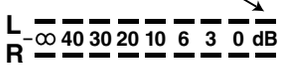
5 録音レベルを調節する

• MULTI JOG/REC LEVELを回して録音レベルを調節してからSETを押します。

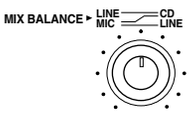


• 録音レベルは、－ 80 ～ 0 ～＋ 12dB の範囲で調節できます。

• いちばん大きな音が入力されたとき、0dB を超えない録音ベルに調節する

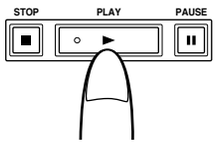


• 「LINE IN」からの音を録音するとき、MULTI JOG/REC LEVELを回して、録音レベルを最大にしても入力レベルが低いときは、「録音レベルを上げる」（➡ 42 ページ参照）の操作をしてください。



• 「MIC IN」のときは、MIX BALANCEを中央に合わせてから録音レベルを調節します。

6 CDRコントロール部の ► PLAYを押す ➡録音がスタートします



に変わると録音が始まります。

• リモコンのときは、CDR CONTROLを押してから ►（演奏）ボタンを押します。

7 録音したいソース機器の音を出す

8 録音を終了するときは、CDRコントロール部の ■ STOPを押す

録音が終了したら…

• 録音した曲をスキップするときは
➡ 「録音した曲をスキップする」（➡ 44 ページ）
• 続けて録音するとき
➡ 必要な録音操作を行います。
• ファイナライズしてディスクを取り出すときは
➡ ▲ OPEN/CLOSEを押します。「FINALIZE？」が表示されます。5秒以内にFINALIZEまたはSETを押します。ファイナライズが終了後、CDRトレイが開きます。
• ファイナライズしないでディスクを取り出すときは
➡ ▲ OPEN/CLOSEを押します。「FINALIZE？」が表示されますが、そのまま約5秒待つかもう一度 ▲ OPEN/CLOSEを押すとCDRトレイが開きます。

フェードイン／フェードアウト録音するには

フェードイン録音をするとき

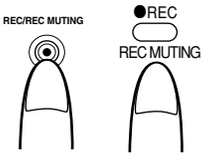
手順**6**の ► PLAYの代わりに、リモコンのFADEを押します。
録音レベルを徐々に上げていくフェードイン録音で録音がスタートします。
表示窓にFADEが点灯します。

フェードアウト録音をするとき

録音を終了するときに、リモコンのFADEを押します。録音レベルを徐々に下げていくフェードアウト録音で録音・一時停止になります。
表示窓にFADEが点灯します。
• 録音を停止するときは、CDRコントロール部の ■ STOPを押します。
録音を再開するときは、CDRコントロール部の ► PLAYを押します。

曲の終わりに４秒間の無音部分を作るには

本　体　リモコン

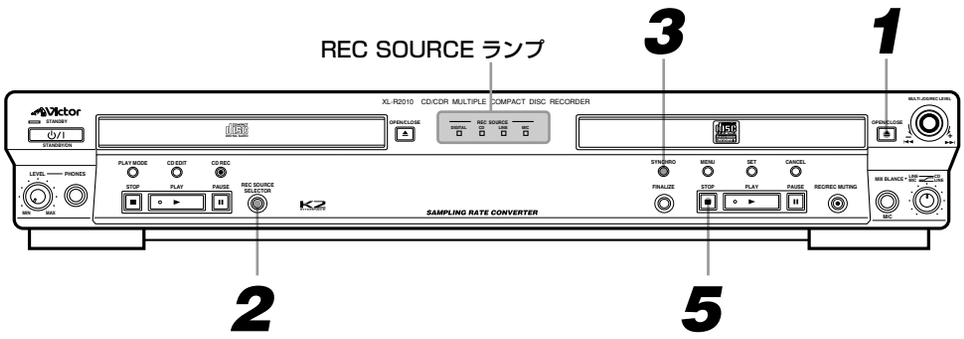


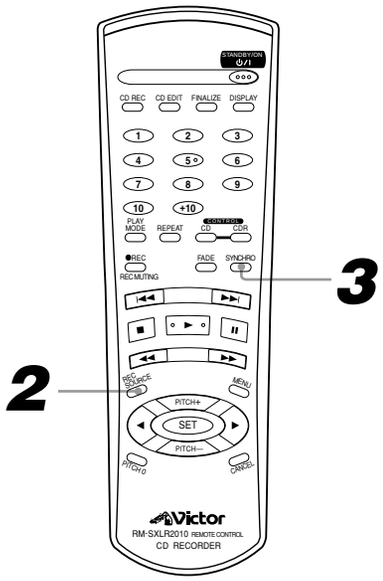
録音中または録音・一時停止中に、本体またはリモコンの ● REC/REC MUTINGを押します。4秒間の無音部分を作り、録音・一時停止になります。
4秒以上の無音部分を作りたいときは、無音部分の長さだけ ●REC/REC MUTINGを押します。
• 録音を再開するときは、CDRコントロール部の ► PLAYを押します。

接続した機器の音を録音する（つづき） －番号順に操作します。－

接続した機器の音をシンクロ録音する

DIGITAL IN 端子に接続した機器の再生と同時に録音がスタートするシンクロ録音ができます。

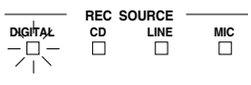
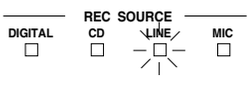




1 CDRコントロール部の▲OPEN/CLOSEを押してCDRトレイに録音用のCD-Rまたはは CD-RWディスクを入れる

- 文字のある面を上にして入れます。
  CD-R（または CD-RW）表示の点滅が点灯に変わるまで待ちます。

2 本体のREC SOURCE SELECTORまたはリモコンのREC SOURCEを押して「OPTICAL IN」、「COAXIAL IN」または「LINE IN」を選ぶ

本　体	リモコン
• MD や CS 放送などのデジタルソースのとき **OPTICAL IN** **または** **COAXIAL IN** （REC SOURCEランプのDIGITALが点灯）	• テープデッキやレコードプレーヤーなどのアナログソースのとき **LINE IN** （REC SOURCEランプのLINEが点灯）
	

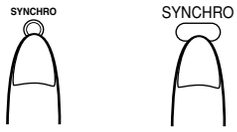
- あらかじめ録音レベルを調節しておきます。
  （➡ 37 ページ参照）

＜お知らせ＞

- DIGITAL IN端子に何も接続されていないと、SYNCHROボタンを押したとき「UNLOCK（アンロック）」が表示されたあと録音待機状態が解除されます。
- デジタルソースを１曲録音するには「D-IN（デジタルイン） SYNCHRO（シンクロ）」のモードでSTART&STOPを選びます。（➡ 39 ページ参照）
- SYNCHRO ボタンによる録音は、入力された音のレベルを検出して録音がスタートします。
  曲の始めが無音状態やレベルが低いときは、頭の部分が録音されないことがあります。また録音レベルを下げすぎると録音がスタートしないことがあります。このような場合は、マニュアル録音してください。（➡ 36 ページ参照）

3 SYNCHROを押す

本　体　　リモコン



• SYNC が表示窓に表示されます。ディスクを入れてから初めて録音するときは、「UPDATE OPC*」の点滅表示になります。調節が終わるとCDRデッキが録音・一時停止になり、CD-RまたはCD-RWディスクの録音残量が表示されます。

4 録音したいソース機器の音を出す

• ソース機器から音が入力されると、録音が自動的にスタートします。このときSYNCHRO表示が消えます。

5 録音を終了するときは、CDRコントロール部の ■ STOPを押す

録音が終了したら…
- 録音した曲をスキップするときは
  ➡ 「録音した曲をスキップする」(➡ 44 ページ)
- 続けて録音するとき
  ➡ 必要な録音操作を行います。
- ファイナライズしてディスクを取り出すときは
  ➡ ▲ OPEN/CLOSEを押します。「FINALIZE？」が表示されます。5秒以内にFINALIZEまたはSETを押します。ファイナライズが終了後、CDRトレイが開きます。
- ファイナライズしないでディスクを取り出すときは
  ➡ ▲ OPEN/CLOSEを押します。「FINALIZE？」が表示されますが、そのまま約5秒待つかもう一度 ▲ OPEN/CLOSEを押すとCDRトレイが開きます。

● トラック番号の記録について

トラック番号が自動（AUTO）記録のとき（お買い上げ時の設定）

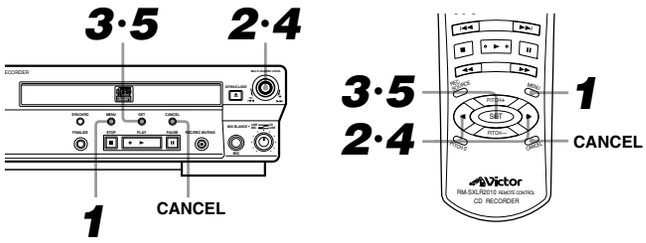
• デジタルソースのとき
録音ソースによって異なります。
・CDやMDのとき：曲の変わり目に自動的にトラック番号が記録されます。
・DATのとき　：スタートIDを検出するとトラック番号が記録されます。
・CS放送など　：録音中に2秒以上の無音状態が続くと、トラック番号が記録されます。

• アナログソースのとき
録音中に４秒以上の無音部分を検出すると記録されます。

トラック番号が手動（AUTO TR OFF）記録のとき
(➡ 42 ページ参照)
デジタルソース、アナログソースに関係なく、記録したいところで SET を押します。

デジタルソースを 1 曲録音するには

他のデジタル機器の音(CD、MD、DAT)をシンクロ録音するときに、次の設定をしてから 38 ～ 39 ページの操作をするとデジタルソースの1曲録音をすることができます。
停止中に操作します。



1 MENUを押す
• 「TRACK ERASE」が表示されます。

2 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル(◄または►)を使って「D-IN(デジタルイン) SYNCHRO(シンクロ)」を選ぶ

3 SETを押す
• 「START」が点滅表示されます。(お買い上げ時の設定)

4 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル(◄または►)を使って「START(スタート)&STOP(ストップ)」を選ぶ

5 SETを押す
• デジタルソースの1曲シンクロ録音～自動停止のモードになります。

6 38 ～ 39 ページの手順 *1* ～ *4* の操作をする
• 1曲録音が終わると、自動的に録音を停止します。

● 元に戻すには

上記手順 ***4*** で「START」を選んでからSETを押します。デジタルソースのシンクロ録音のモードに戻ります。

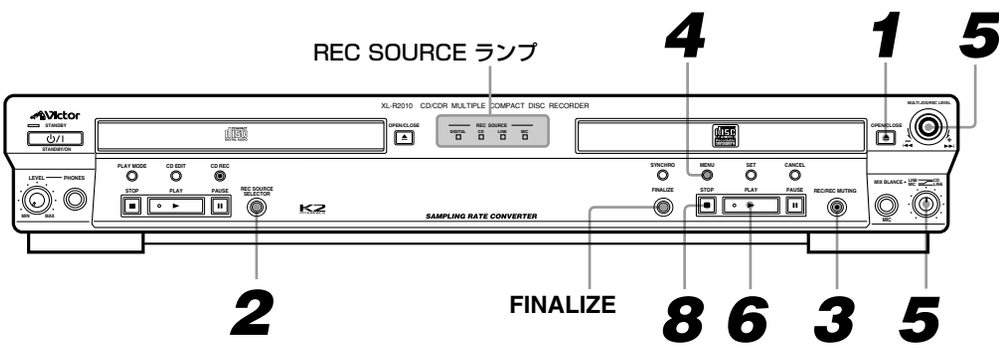
● 操作を中止するときは

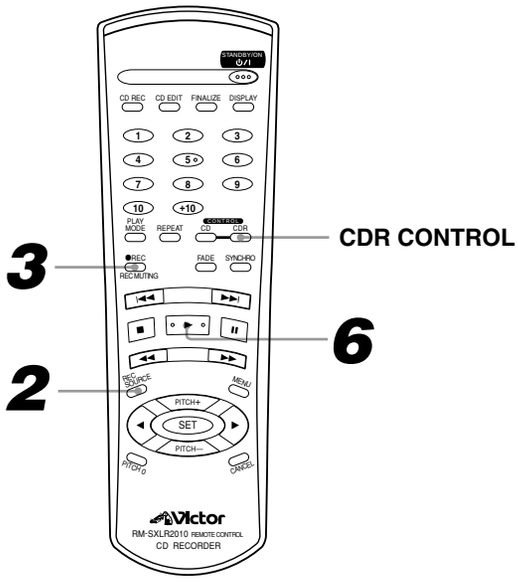
上記手順 ***5*** のSETを押す前にCANCELを押します。

*OPC(Optimize Power Controlの略)
:最適な録音をするための各種の調節のことで、自動で行われます。

接続した機器の音を録音する（つづき） －番号順に操作します。－

ミキシング録音



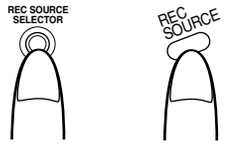


1 CDRコントロール部の▲OPEN/CLOSEを押してCDRトレイに録音用のCD-Rまたはは CD-RWディスクを入れる

- 文字のある面を上にして入れます。
- 初めて本機のCDR トレイに入れたディスクの場合、「CDR READ DISC」とCD-RW FINALIZED表示が点滅表示されます。そのあと「BLANK DISC」(未使用のディスクのとき)とディスクの種類が表示されます。

2 本体のREC SOURCE SELECTORまたはリモコンのREC SOURCEを押して次のいずれかの録音ソースを選ぶ

本 体 / リモコン

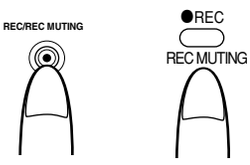


- 次のいずれかから選びます。( ) 内はREC SOURCE ランプの点灯を示します。

- CD+LINE MIX (CDとLINE) ：CDとライン入力のミキシング録音
- CD+MIC MIX (CDとMIC) ：CDとマイク入力のミキシング録音
- LINE+MIC MIX (LINEとMIC) ：ライン入力とマイク入力のミキシング録音

3 ●REC/REC MUTINGを押して録音・一時停止にする

本 体 / リモコン



- 2X 4Xの表示が消えます。ディスクを入れてから初めて録音するときは、「UPDATE OPC*」の点滅表示になります。調節が終わるとCD-R またはCD-RW ディスクの録音残量時間と ▮▮ REC が表示されます。

*OPC(Optimize Power Controlの略)
:最適な録音をするための各種の調節のことで、自動で行われます。

＜お知らせ＞

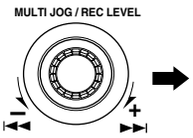
- 録音中に、録音ソースを切換えることはできません。
- ミキシング録音はアナログで録音されます。

4 MENUを押す

• 録音レベルが表示されます。

5 録音レベルとミキシングバランスと調節する

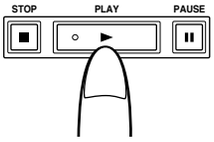
• MULTI JOG/REC LEVELを回して録音レベルを調節し、MIX BALANCEを回してミキシングバランスを調節します。



・一番大きな音が入力されたときレベルメーターの0dB表示を超えない音量に調節する。

	MIX BALANCE ► LINE MIC / CD LINE	MIX BALANCE ► LINE MIC / CD LINE
CD+ LINE	CDの音量が下がる	ライン入力の音量が下がる
CD+ MIC	CDの音量が下がる	マイク入力の音量が下がる
LINE+ MIC	ライン入力の音量が下がる	マイク入力の音量が下がる

6 CDRコントロール部の ► PLAYを押す ➡録音がスタートします



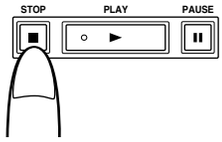
❚❚REC ➡ ► REC

に変わると録音が始まります。

• リモコンのときは、CDR CONTROLを押してから ►(演奏)ボタンを押します。

7 録音したいソース機器の音を出す

8 録音を終了するときは、CDRコントロール部の ■ STOPを押す



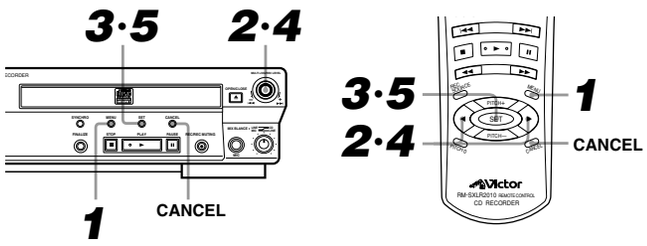
録音が終了したら…

- 録音した曲をスキップするときは
  ➡ 「録音した曲をスキップする」(➡ 44 ページ)
- 続けて録音するとき
  ➡ 必要な録音操作を行います。
- ファイナライズしてディスクを取り出すときは
  ➡ ⏏ OPEN/CLOSEを押します。「FINALIZE?」が表示されます。5秒以内にFINALIZEまたはSETを押します。ファイナライズが終了後、CDRトレイが開きます。
- ファイナライズしないでディスクを取り出すときは
  ➡ ⏏ OPEN/CLOSEを押します。「FINALIZE?」が表示されますが、そのまま約5秒待つかもう一度 ⏏ OPEN/CLOSEを押すとCDRトレイが開きます。

接続した機器の音を録音する（つづき） －番号順に操作します。－

録音するときの設定

トラック番号を手動で記録するモードにする（AUTO TRACK）



●停止中に操作します。

1 MENUを押す
- 本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。

2 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル（◄または►）を使って「AUTO TRACK」を選ぶ

3 SETを押す
- 「AUTO TR ON」が表示されます。（お買い上げ時の設定）

4 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル（◄または►）を使って「AUTO TR OFF」を選ぶ

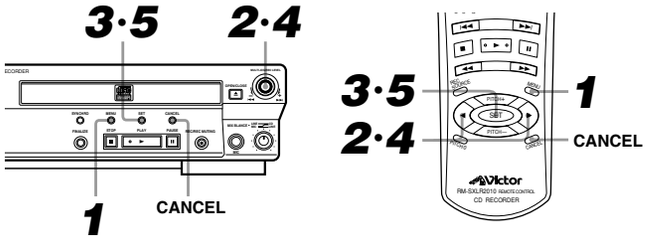
5 SETを押す
- 表示窓からAUTO TRACK表示が消えます。
  トラック番号を記録したいところでSETを押すと、トラック番号が記録されるモードになります。

● トラック番号の自動（AUTO）記録に戻すには
上記手順 **4** で「AUTO TR ON」を選んでからSETを押します。

● 操作を中止するときは
上記手順 **5** のSETを押す前にCANCELを押します。

録音レベルを上げる（LINE IN GAIN）

MULTI JOG/REC LEVELでLINE INからの録音レベルを最大にしても、まだ録音レベルが低いときに設定します。



●停止中に操作します。

1 MENUを押す
- 本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。

2 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル（◄または►）を使って「LINE IN GAIN」を選ぶ

3 SETを押す
- 「LOW」が点滅表示されます。（お買い上げ時の設定）

4 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル（◄または►）を使って「HIGH」を選ぶ

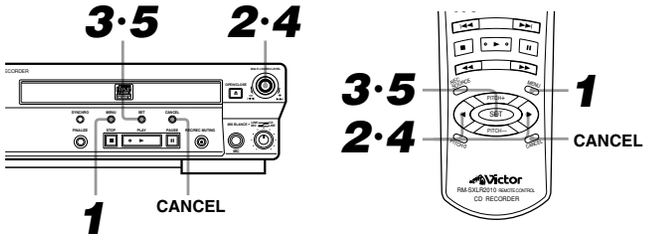
5 SETを押す
- LINE INの入力感度が高くなります。

● 通常の録音レベルに戻すには
上記手順 **4** で「LOW」を選んでからSETを押します。

● 操作を中止するときは
上記手順 **5** のSETを押す前にCANCELを押します。

サンプリングレートコンバーターを通さずに録音するモードを選ぶ（CONVERTER）

接続したデジタル機器からの音を録音するときに、サンプリングレートコンバーターを通さないで録音するモードにします。DTS*1の圧縮されたデータが記録されているCDやHDCD*2 CDを録音するときに使います。



●停止中に操作します。

1 MENUを押す
- 本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。

2 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル（◄または►）を使って「CONVERTER」を選ぶ

3 SETを押す
- 「CONVERTER ON」が表示されます。（お買い上げ時の設定）

4 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル（◄または►）を使って「CONVERTER OFF」を選ぶ

5 SETを押す
- サンプリング周波数が44.1kHzのデジタルソースのときに、サンプリングレートコンバーターを通さない録音ができるモードになります。

● 元に戻すには
上記手順 **4** で「CONVERTER ON」を選んでからSETを押します。サンプリング周波数48kHz/44.1kHz/32kHzのデジタルソースは、常にサンプリングレートコンバーターを通して録音されるモードになります。

● 操作を中止するときは
上記手順 **5** のSETを押す前にCANCELを押します。

ご注意

●DTSを録音したディスクは、本機で演奏することはできません。DTS 対応の機器で演奏してください。

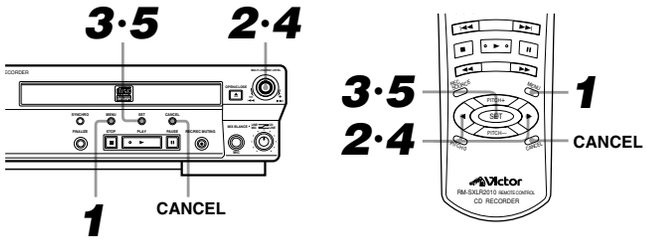
*1 DTS（Digital Theater Systems）
デジタル・シアター・システムズ社が開発した新しいサラウンド方式で、チャンネル数はドルビーデジタルと同じ5.1チャンネルです。音声圧縮率を低くしたフォーマットであるため、音に厚みのある高S／N感の再生が可能です。

*2 HDCD（High Definition Compatible Digital）
演奏時の音の豊かさや細やかさをCDなどのデジタルメディアに記録し、それを忠実に再現するパシフィク・マイクロソフト社のパテント技術です。

録音が終了したあとの操作 －番号順に操作します。－

録音した曲をスキップする（TRACK SKIP）

ファイナライズする前に操作します。



●停止中に操作します。

1 MENUを押す
- 本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。

2 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル(◄または►)を使って「TRACK SKIP」を選ぶ

3 SETを押す

「SKIP -1--?-」が表示されます。

トラック番号

4 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル(◄または►)を使ってスキップする曲番号を選ぶ

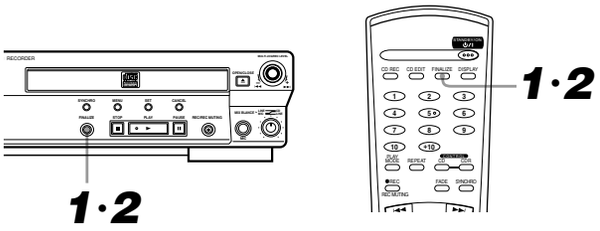
5 SETを押す
- 「WRITE SKIP」が表示され、トラックスキップの情報が記録されます。
  選んだ曲はスキップされ、演奏されなくなります（本機または、トラックスキップ情報に対応した機器で演奏したときのみ）。曲番号がミュージックカレンダーから消えます。

● 操作を中止するときは
上記手順 **5** のSETを押す前にCANCELを押します。

＜お知らせ＞
- 未録音のディスクでは操作できません。
- ファイナライズ済みのディスクのときは、手順 **3** のとき「ALREADY FINAL」が表示され自動で解除されます。
- ディスク１枚につき最大21曲までトラックスキップの情報が記録できます。

ファイナライズする

録音したディスクを本機のCDプレーヤーや一般のCDプレーヤーで演奏できるようにします。



●停止中に操作します。

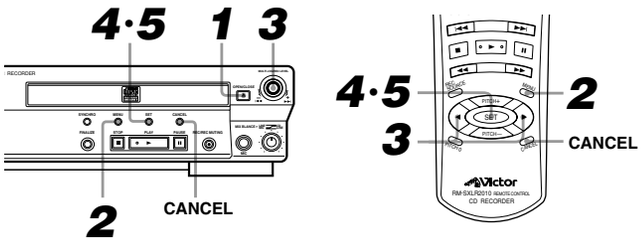
1 FINALIZEを押す
- 「FINALIZE?」が表示されます。
  取り消すときはCANCELを押します。

2 もう一度、FINALIZEを押す
- ファイナライズ中は、(REC) が表示され「FINALIZE」と ► 表示が点滅します。
- レベルメーターに、ファイナライズが終了するまでの目安時間（1 目盛が約 15 秒）が表示されます。
- 約３分でファイナライズが終わります。
- SETを押してもファイナライズすることができます。

＜お知らせ＞
- **録音が終わったとき、ファイナライズする前に CDR コントロール部の▲ OPEN/CLOSEを押すと、「FINALIZE?」が表示されます。５秒待つかもう一度 ▲ OPEN/CLOSE を押すと、CDR トレイが開きます。FINALIZE を押すと、ファイナライズが終了したあと CDR トレイが開きます。**
- **ファイナライズする前のCD-R/CD-RWディスクは、本機の CD プレーヤーでは演奏できない場合があります。**
- ファイナライズすると、CD-R ディスクは録音できなくなります。
- ファイナライズ中に電源を切ったり、本機に振動を加えないでください。ディスクが使えなくなる原因となります。
- ファイナライズ済みのディスクのときは、手順 **1** のとき「ALREADY FINAL」が表示され自動で解除されます。

CD-RW を再録音可能にする（UNFINALIZE）

ファイナライズしたCD-RWディスクを再録音するための操作で、TOC情報が削除されます。



●停止中に操作します。

1 CDRコントロール部の≜OPEN/CLOSEを押してファイナライズされたCD-RWディスクを入れる

2 MENUを押す
- 本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。

3 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル(◄または►)を使って「UNFINALIZE」を選ぶ

4 SETを押す
- 「UNFINALIZE？」が表示されます。
  取り消すときは、CANCELを押します。

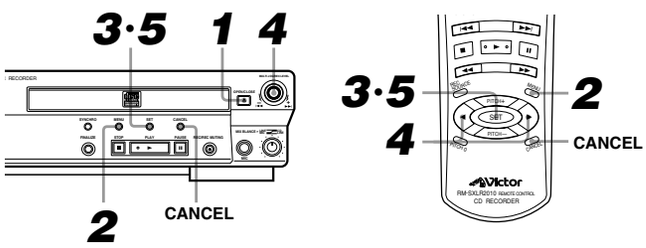
5 もう一度SETを押す
- アンファイナライズ中は、(REC) が表示され「UNFINALIZE」と► 表示が点滅します。
- レベルメーターにアンファイナライズが終了するまでの目安時間（1 目盛約 15 秒）が表示されます。
- 約２分でアンファイナライズが終わります。
  曲を消したり追加録音ができるようになります。

● 操作を中止するときは
上記手順 ***5*** のSETを押す前にCANCELを押します。

＜お知らせ＞
- CD-Rディスクで上記の操作をすると、手順***3*** のとき「NO RW DISC」が表示され解除されます。

CD-RW に録音した曲を消去する（TRACK ERASE）

ファイナライズしていないとき、またはアンファイナライズしたCD-RWディスクの曲を消去することができます。



●停止中に操作します。

1 CDRコントロール部の≜OPEN/CLOSEを押してファイナライズしていない、またはアンファイナライズされたCD-RWディスクを入れる

2 MENUを押す
- 本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。

3 SETを押す
例：12 曲まで録音してあったとき

「ERASE 1-12?」が表示されます。
消去スタートの曲番号　最後の曲番号

- 最後の曲から消去できます。最後の１曲だけ消すときは、このままSETを押します。途中の曲だけ消すことはできません。

4 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル(◄または►)を使って消したい曲を選ぶ
例：８曲目以降を消すとき
「ERASE 8-12？」

5 SETを押す
- 曲の消去中は (REC) が表示され「ERASE TRACK」と► 表示が点滅します。
  消えた曲の番号がミュージックカレンダーから消えます。

● 操作を中止するときは
上記手順 ***5*** のSETを押す前にCANCELを押します。

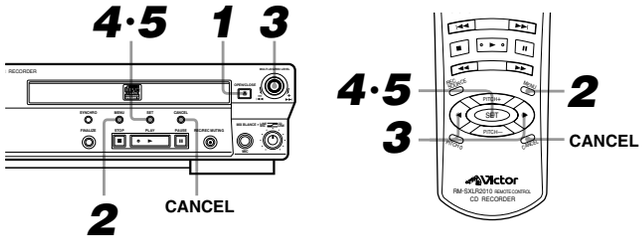
＜お知らせ＞
- 消去が終わるまで電源コードを抜いたり、振動を加えないでください。CD-RW ディスクが演奏できなくなる原因となります。
- トラックスキップの情報を記録した曲を消すこともできます。

ご注意
- 消去した曲は元に戻りません。十分注意して録音した曲を消去してください。

録音が終了したあとの操作(つづき) －番号順に操作します。－

CD-RW の全曲を消去する（DISC ERASE）

ファイナライズ、アンファイナライズに関係なくCD-RWの全曲を消去することができます。



●停止中に操作します。

1 CDRコントロール部の≜ OPEN/CLOSEを押してファイナライズされたCD-RWディスクを入れる

2 MENUを押す
- 本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。

3 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル(◄または►)を使って「DISC ERASE」を選ぶ

4 SETを押す
- 「ERASE DISC？」が表示されます。
  取り消すときは、CANCELを押します。

5 もう一度SETを押す
- 全曲消去中は (REC) が表示され「ERASE DISC」と：表示が点滅します。
- レベルメーターに全曲消去が終了するまでの目安時間（1 目盛約 15 秒）が表示されます。
- 「BLANK DISC」が表示されると、全曲の消去が終わりです。
  （録音状態によって消去の時間が異なります）

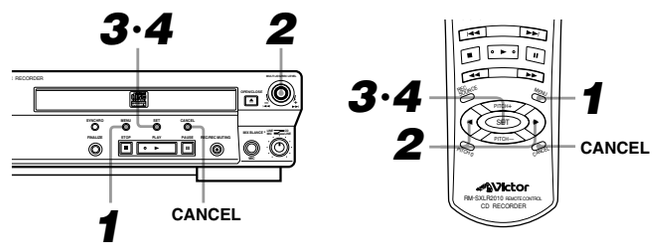
● 操作を中止するときは
上記手順 ***5*** のSETを押す前にCANCELを押します。

＜お知らせ＞
- CD-Rディスクで上記の操作をすると、手順***3*** のとき「NO RW DISC」が表示され解除されます。

ご注意
- 消去した曲は元に戻りません。十分注意して録音した曲を消去してください。

お買い上げ時の設定に戻す（SET DEFAULT）

MENUボタンを使った設定を、全てお買い上げ時の設定に戻します。



●停止中に操作します。

1 MENUを押す
- 本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。

2 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル(◄または►)を使って「SET DEFAULT」を選ぶ

3 SETを押す
- 「SET DEFAULT ？」が表示されます。

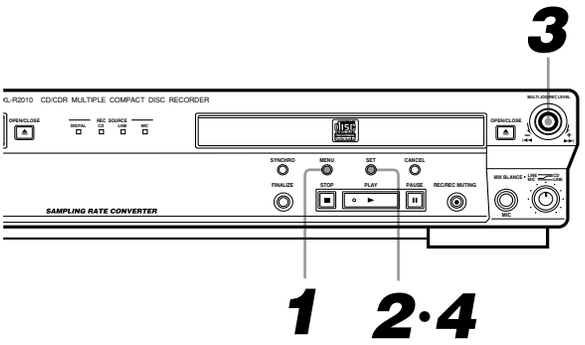
4 もう一度SETを押す
- MENUボタンを使った設定が、全てお買い上げ時の設定に戻ります。

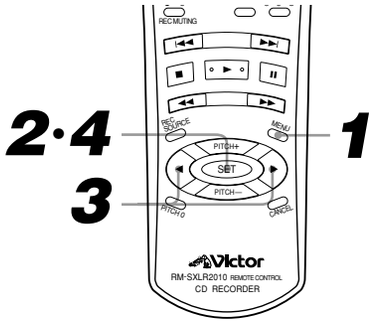
	お買い上げ時の設定
DUB-SPEED	HIGH（倍速録音）
FINALIZE	OFF
AUTO TRACK	ON
TRACK SPACE	ON
CONVERTER	ON
D-IN SYNCHRO	START
LINE IN GAIN	LOW

● 操作を中止するときは
上記手順 ***4*** のSETを押す前にCANCELを押します。

スリープタイマーの使いかた －番号順に操作します。－

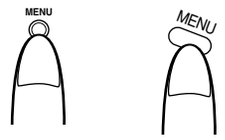
CD プレーヤーまたは CDR デッキで演奏中に、設定した時間が経過すると電源を「切」にすることができます。
CD プレーヤーまたは CDR デッキで演奏中または一時停止中に操作します。





1 CDプレーヤーまたはCDRデッキで演奏中または一時停止中にMENUを押す

本　体　　リモコン



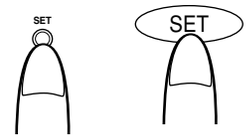
- 「SLEEP」が表示されます。

SLEEP

- 停止中または録音中は、MENUを押しても「SLEEP」は表示されません。

2 SET を押す

本　体　　リモコン

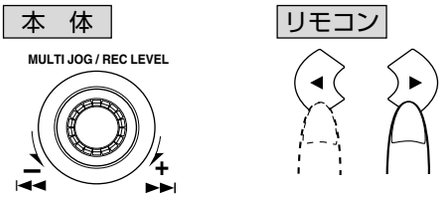


- 設定時間が点滅表示されます。

SLEEP –10–

3 本体の MULTI JOG/REC LEVEL またはリモコンのカーソル（► または ◄）を使って時間を設定する

本　体　　リモコン



- 設定時間は、10、20、30、60、90、120分から選べます。

例：60分に設定するとき

SLEEP –60–

4 SET を押す

本　体　　リモコン

- スリープタイマーが設定されます。
  設定した時間が経過すると、自動で電源が「切」になります。

● **設定を途中で止めるときは**
CANCELを押します。演奏中の表示に戻ります。

＜お知らせ＞

- スリープタイマーは、「SLEEP」が表示窓に表示されているときに働きます。いずれかの操作をして表示窓から「SLEEP」が消えると、スリープタイマーは解除されます。

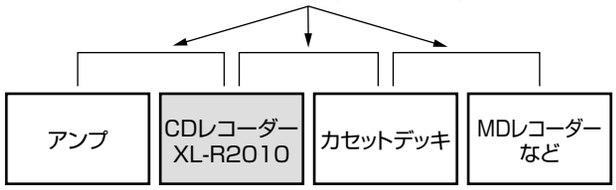
コンピュリンク機能について

● **コンピュリンクとは**

単品コンポーネントでありながら、一体型コンポのような簡単操作を可能にしたのが、コンピュリンク・リモート・コントロール・システム（略称：コンピュリンク）機能です。
COMPU LINK-4 SYNCHRO 、COMPU LINK-3 SYNCHRO または COMPU LINK-1 SYNCHRO 端子を持つ各機能を相互に接続することにより、簡単操作が実現できます。

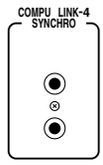
接続

別売りの接続コード（CN-120A）



当社製品のコンピュリンクには、「コンピュリンク4」、「コンピュリンク3」および「コンピュリンク1」があります。コンピュリンク3は、コンピュリンク1に一部の機能を追加したもので、互換性があります。
コンピュリンク４は、CDR を認識するための信号をコンピュリンク３に追加したもので、互換性があります。

コンピュリンクの種類の見分けかた



製品背面の端子に表示されています。たとえば、コンピュリンク-4 シンクロ または COMPU LINK-4 SYNCHRO と表示されている製品は、コンピュリンク4に対応しています。

● **自動電源「入／切」機能**

アンプの電源を「入／切」すると、本機の電源も自動で「入／切」できます。

● **自動ソース（音源）選択機能**

本機の ► PLAYを押すと、アンプのソース（音源）は自動でTAPE（またはCDR）になり演奏がスタートします。（➡ 10 ページ参照）
またアンプのTAPE（またはCDR）ボタンを押すと、本機に CD が入っていれば CD の演奏（選ばれている方の CD プレーヤーまたは CDR デッキ）がスタートします。

＜お知らせ＞

● コンピュリンク機能を使ったシンクロ録音はできません。

デジタル録音のきまり（SCMS）

（シリアルコピーマネージメントシステム）

CDからデジタル信号のままデジタル録音したCD-R/CD-RWディスクには、著作権保護のため次のような決まりがあります。

SCMS（Serial Copy Management System）

（シリアルコピーマネージメントシステム）

CD-R/CD-RW ディスクは、CD のクリアな音をデジタル録音することができます。ただし、こうして録音されたCD-R/CD-RWディスクを他のCD-R/CD-RWディスクに再びデジタル信号のままコピーすることはできないようになっています。つまり、「コピーのコピー」をつくることはできません。この決まりを**SCMS**（シリアル･コピー･マネージメント･システム）といいます。
本機は、この決まりに準拠して設計されています。

＜お知らせ＞

- 本機を使ってCDの音をデジタル録音したCD-R/CD-RWディスクは、他の機器でデジタルコピーすることはできません。
- **倍速録音の制限について**
  CD-R/CD-RWディスクは、倍速でCDを録音（コピー）することができます。このため著作権を保護するための規制が設けられています。つまり一度倍速録音したCDの曲は、その曲の録音開始から74分が経過しないと、再録音（倍速または等速録音）はできないようになっています。
  また、CDから倍速録音をする場合、録音開始から74分以内に合計100曲以上録音することはできません。99曲までの録音ができます。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれております。

■私的録音補償金についてのお問い合わせ先:
社団法人　私的録音補償金管理協会
電　　話　03-5353-0336(代)

CD メッセージ /CDR メッセージ（使用中に表示されるメッセージ）

CDプレーヤーのメッセージ

メッセージ	意　味	処　置
CD NO DISC	• CDトレイにCDが入っていない。またはファイナライズする前のCD-R/CD-RWディスクが入っている。	• 音楽用CDまたはファイナライズ済みのCD-R/CD-RWディスクを入れる。
CD DISC NG	• CDトレイに入っているディスクが異常で演奏できない。	• ディスクを交換する。
ALL SKIP TR	• CDトレイに入っているディスクの全曲にトラックスキップの情報が記録されている。	• ディスクを交換する。

CDRデッキのメッセージ

メッセージ	意　味	処　置
OPC ERROR	• OPC（最適な録音をするための各種の調節）ができないディスクがCDRデッキに入っている。演奏に限り使用できます。	• 録音が可能なCD-R/CD-RWディスクと交換する。
OPC FULL	• PCA（録音のレーザー出力調節エリア）が一杯で録音できないディスクが入っている。	• 録音が可能なCD-R/CD-RWディスクと交換する。演奏することはできます。

CDメッセージ/CDRメッセージ（つづき）

メッセージ	意　味	処　置
CDR NO DISC	• CDRトレイにディスクが入っていない。	• 音楽用CD、CD-R/CD-RWディスクを入れる。
BLANK DISC	• 未録音のCD-R/CD-RWディスクが入っている。	• 録音する。またはディスクを交換する。
PMA FULL	• PMA（録音時にトラック情報を記録するエリア）が一杯でこれ以上録音ができません。	• ディスクをファイナライズしたあと交換する。
NO R/RW DISC	• 音楽用CDが入っているとき録音操作をした。	• 録音が可能なCD-R/CD-RWディスクを入れる。
ALREADY FINAL	• ファイナライズ済みのディスクが入っているとき録音操作をした。	• ディスクを交換する。CD-RWディスクを再録音するときは、アンファイナライズする。
NO AUDIO DISC	• 音楽用でないCD-R/CD-RWディスクが入っている。	• 音楽用のCD-R/CD-RWディスクを入れる。
DISC FULL	• CD-R/CD-RWディスクの録音エリアが一杯でこれ以上録音できません。	• ディスクをファイナライズしたあと交換する。
TNO FULL	• 99曲まで録音されている。	• ディスクをファイナライズしたあと交換する。
CANNOT REC	• 接続やディスクに異常ががあって録音ができない。	• 接続を確認する。またはディスクを交換する。
UNLOCK	• 他の機器からの音を録音するときデジタル信号が送られてこない。	• 接続を確認し、他の機器を操作してデジタル信号を出力する。
SCMS PROTECT	• SCMSの決まりでデジタル録音ができない録音ソースのとき。	• 接続と録音ソースをアナログに切り換えてアナログ入力で録音する。
NOT AUDIO IN	• オーディオ信号ではないデジタルソースが入力されている。	• オーディオ信号を入力する。
SHORT REMAIN	• CDプレーヤーのシンクロ録音のときディスクの録音残量が不足していて最後の曲まで録音できなかった。	• 新しいディスクと交換し、録音する。
CANNOT FIN	• ディスクが異常でファイナライズできない。	• ディスクを交換する。
CANNOT ERASE	• CD-RWディスクが異常で消去できない。	• CD-RWディスクを交換する。
CANNOT UNFIN	• CD-RW ディスクが異常でアンファイナライズできない。	• CD-RWディスクを交換する。
CD-ROM DISC	• CD-ROMの情報が記録されているディスクのため、録音や消去ができない。	• ディスクを交換する。
CDR DISC NG	• CDRトレイに入っているディスクが異常で演奏または録音ができない。	• ディスクを交換する。
DAO DISC	• DAO（ディスク･アット･ワンス）方式で録音されたディスクのためアンファイナライズができない。	−
SKIP FULL	• すでに21曲分のトラックスキップ情報が記録されていて、これ以上追加ができない。	−
DUB PROT. ＊＊M ＊＊は録音可能となるまでの待ち時間	• 倍速で録音した曲を、その曲の録音開始から74分以内に再録音しょうとしたため。	• 著作権保護のため内部タイマーが働いています。74分以上待ってから録音してください。

故障かな？と思う前に

－おや？故障かな？と思ったら…
修理に出す前にもう一度お確かめください。－

症　状		原　因	処置・確認のしかた	参照ページ
共通部	音がでない。	• 録音されていないディスクが入っている。（BLANK DISCが表示されます）	• 録音済みのディスクを入れる。	•
CDプレーヤー部	演奏が始まらない。	• CDが裏返しに入っている。	• 文字のある面が上になるように正しく入れる。	14
		• レンズに露がついている。	• 電源を入れたまま、約1～2時間待ち乾いてから使う。	7
	特定の個所が正常に演奏できない。	• CDにキズがある。	• CDを交換する。	•
CDRデッキ部	録音ができない。	• 未録音（録音残量のある）のCD-RまたはCD-RWディスクが入っていない。	• 未録音のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる。	•
		• CD-RまたはCD-RWディスクがファイナライズされている。	• 未録音のCD-RまたはCD-RWディスクと入れ換える。	•
		• デジタル録音したCD-RまたはCD-RWディスクからデジタル録音しようとしたため。	• REC SOURCE SELECTORを押してアナログ録音にする。	24
	録音中の音がモニターできない。	• CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音またはプログラムエディット録音のとき倍速録音になっている。（お買い上げ時の設定）	• MENUとMULTI JOG/REC LEVELを使って「DUB-SPEED」を「1X」に設定してからSETを押す。	34
	「FINALIZE?」が表示される	• 録音が終わったとき、ファイナライズする前のディスクを取り出そうとしたため。	• 録音を終了するときは、ファイナライズする。	44
リモコン	リモコン操作ができない。	• リモコンの乾電池が消耗している。	• 新しい乾電池（単3形）と交換する。	12
		• リモコン受光部に直射日光などの強い光が当たっている。	• 直射日光や照明器具などの強い光が当たらない所で操作する。	12

● 上記の処置をしても正しく動作しないときは

本機はマイコンの働きで、多くの動作を行っております。万一どのボタンを押してもうまく動作しないときは、一度電源コードを外し、しばらく待ってからつなぎ直してください。

- 大切な録音の場合は、必ず事前に試し録音をして正常に録音できることを確認してからお使いください。
- 使用するCD/CD-Rディスクによっては、4倍速で録音するため振動音が等速録音時よりも大きくなることがあります。これは、高速で記録しているためで、故障ではありません。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書（別添）

保証書は、お買い上げの販売店よりお受け取りください。「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、記載内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げの日から１年間

補修用性能部品の最低保有期間

この機器の補修用性能部品の
最低保有期間は、製造打切り後８年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談やご不明な点は、**お買い上げの販売店**にご相談ください。
ご転居等で、保証書記載のお買い上げ販売店にご依頼になれない場合には、「ビクターサービス窓口案内」（53ページ）をご覧のうえ最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

修理を依頼されるときは　出張修理

51ページの「故障かな？と思う前に」に従ってお調べください。それでもなお異常のあるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。このとき不具合の発生したディスクなどのメディアもご用意ください。

保　証　期　間　中　は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、お客様のご要望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	CDレコーダー
型　　名	XL-R2010
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	（できるだけ具体的に）
ご　住　所	（付近の目印等も併せてお知らせください）
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

便利メモ	お買い上げ店名	☎（　　）　-

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣するための費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

★お願い
本機の故障または不具合などにより録音およびCDの演奏などにおいて利用の機会を逸したために発生した損害などの付随的損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

ビクターサービス窓口案内（ビクターサービスエンジニアリング株式会社）

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご相談ください

ご転居等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

都府県名	窓口名	TEL	〒	所在地
北海道				
北海道	札幌 S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1-2-29
	旭川 S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見 S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路 S.S.	(0154)24-0797	080-0005	釧路市松浦町3番3号
	帯広 S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-11
	函館 S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16函館あおば生命ビル1F
東北				
青森	青森 S.C.	(017)723-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸 S.S.	(0178)44-4521	031-0804	八戸市青葉2-21-2
	弘前 S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡 S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水沢 S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田 S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館 S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手 S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台 S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻 S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山形 S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田 S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山 S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわき S.S.	(0246)28-4991	970-8034	いわき市平上荒川字桜町19-4
	会津若松 S.S.	(0242)38-1355	965-0831	会津若松市表町1-44ハイツシンフォニー101
	福島 S.S.	(024)553-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
関東・甲信越				
新潟	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(025)241-4003	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	新潟 S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡 S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下下条2-1366-1
	上越 S.S.	(0255)45-1734	942-0081	上越市五智1-11
長野	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(026)221-7607	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	長野 S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本 S.S.	(0263)25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
群馬	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(027)255-5982	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	前橋 S.C	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
栃木	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(028)635-2938	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	宇都宮 S.C	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	土浦 S.C.	(0298)21-8756	300-0813	土浦市富士崎1-10-1
	水戸 S.S.	(029)246-1560	310-0836	水戸市元吉田町1077
山梨	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(055)227-5773	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	甲府 S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉 S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	柏 S.C.	(0471)75-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安 S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷 S.C.	(03)5684-8254	113-0033	文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
	秋葉原 S.S	(03)3251-2128	101-0021	千代田区外神田1-6-6
	練馬 S.C.	(03)3993-7520	176-0014	練馬区豊玉南1-19-1
	大田 S.C.	(03)3727-9385	145-0062	大田区北千束2-20-6
	八王子 S.C.	(0426)46-6914	192-0045	八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	首都圏メンテナンスセンター	(03)3874-5231	110-0003	台東区根岸5-4-3
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大宮 S.C.	(048)654-5241	330-0037	さいたま市東大成町2-658-1
	熊谷 S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜 S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	川崎 S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2（第2石原ビル）
	平塚 S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
	相模原 S.C	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4

都府県名	窓口名	TEL	〒	所在地
東海・北陸				
静岡	静岡 S.C.	(054)282-4141	422-8006	静岡市曲金6-5-28
	沼津 S.S.	(0559)22-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松 S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
愛知	名古屋 S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1
	三河 S.C.	(0564)51-5931	444-0833	岡崎市桂曙3-10-12
	豊橋 S.S.	(0532)64-0815	440-0853	豊橋市佐藤5-19-1
岐阜	岐阜 S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重 S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津 S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山 S.C.	(076)425-2397	939-8211	富山市二口町四丁目1-3
石川	金沢 S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本四丁目65-17
福井	福井 S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211
近畿				
滋賀	滋賀 S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京都 S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31-1
京都北部	福知山 S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈良 S.S.	(0744)24-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	大阪南 S.C.	(06)6768-5489	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16
	堺 S.C.	(0722)54-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	大阪メンテナンスセンター	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山 S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田辺 S.S.	(0739)22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
兵庫中東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神戸 S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫路 S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1
中国				
岡山	岡山 S.C.	(086)243-1566	700-0927	岡山市西古松西町8-23
広島	広島 S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福山 S.S.	(0849)31-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山口 S.C.	(083)973-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳山 S.S.	(0834)27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
	下関 S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
島根	山陰ビクター販売(株)サービスセンター（松江・米子担当）	(0852)31-8900	690-0823	松江市学園1-16-39
	出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	693-0001	出雲市今市町854
	浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	697-0023	浜田市長沢町671-1
鳥取	鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1
四国				
香川	高松 S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳島	徳島 S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高知	高知 S.S.	(088)882-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛媛	松山 S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島 S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
九州・沖縄				
福岡	福岡 S.C.	(092)-431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米 S.S	(0942)-39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州 S.C.	(093)921-3981	802-0065	北九州市小倉北区三荻野2-9-3
長崎	長崎 S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保 S.S	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大分	大分 S.S.	(097)543-1422	870-0882	大分市大道町4-1-2
熊本	熊本 S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見町8-1-10
宮崎	宮崎 S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延岡 S.S	(0982)35-7707	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島 S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市田上七丁目9-8
沖縄	沖縄 S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。 0601

●略号について S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。

主な仕様 －本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。－

＜CD プレーヤー部＞

形　　式 コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
信号読み取り方式 半導体レーザーによる非接触光学式
エラー訂正方式 CIRC
チャンネル数 2チャンネル
タイナミックレンジ 93 dB（1 kHz）
S　N　比 97 dB
周波数特性 20 Hz～20 kHz ±1 dB（EIAJ）
ワウ・フラッター 測定限界以下（EIAJ）
ピッチコントロール ±12 %

＜CDR デッキ部＞

形　　式 コンパクトディスクデジタルオーディオレコーディングシステム
信号読み取り方式 半導体レーザーによる非接触光学式
サンプリング周波数 44.1 kHz
チャンネル数 2チャンネル
タイナミックレンジ 91 dB（1 kHz）
S　N　比 94 dB
周波数特性 20 Hz～20 kHz ±1 dB（EIAJ）
ワウ・フラッター 測定限界以下（EIAJ）

＜タイマー部＞

スリープタイマー 10、20、30、60、90、120分

＜共通部＞

入力端子 ＜アナログ＞
MIC×1、3 mV（フルスケール －12 dB）
適合インピーダンス 600 Ω～10 kΩ
LINE×1系統、300 mV
（フルスケール －12 dB）／50 kΩ
＜デジタル＞
OPTICAL×1
－23 dBm～－15 dBm
COAXIAL×1
0.5V (p-p)/75 Ω
（サンプリング周波数
32 kHz/44.1 kHz/48 kHzに対応）

出力端子 ＜アナログ＞
LINE×1系統、2V（フルスケール）／5 kΩ
PHONES×1、4 mW/32 Ω
適合インピーダンス 8 Ω～1 kΩ
＜デジタル＞
OPTICAL×1
－21 dBm～－15 dBm
COAXIAL×1
0.5V (p-p)/75 Ω

その他の端子 COMPU LINK－4（SYNCHRO）×2
電　　源 AC100 V（50 Hz/60 Hz共通）
消費電力 電源 入（ON）時 19 W
待機（STANDBY）時 5 W
最大外形寸法 幅435 ㎜×高さ73 ㎜×奥行き 329 ㎜

質　　量 約3.9 kg

●EIAJは日本電子機械工業会規格に定められた測定方法による数値です。

付　属　品（➡ 6 ページ参照）

- リモコン（RM-SXLR2010）..... 1
- 単３形乾電池（リモコン動作確認用）..... 2
- 電源コード..... 1
- ピンコード..... 2
- コンピュリンクコード 1

別売アクセサリー

・ヘッドホン　：HP-D710（ダイナミック型）
・接続コード　：CN-160G（RCAピンコード）
CN-120A（コンピュリンク端子用）
・光デジタルケーブル　：XN-110SA（1m）
・同軸デジタルケーブル：CN-D110E（1m）
・ボーカルマイク　：MV-K15
MV-K8-B
・クリーニングキット　：CK-25（CD用）

●別売アクセサリーは、お買い上げの販売店でお求めください。

索引

– ボタンについては「各部の名前」（8〜9ページ）をご覧ください。–

ア行

アンファイナライズ 45
イチ押しボタン 13

サ行

サーチ 16
サンプリング周波数 23
サンプリングレートコンバーター 23 43
シェイプCD 15
シンクロ録音 26
スキップ 16

タ行

ダイレクト演奏 17
チャイルドロック 21
等速録音 22 23 34
トラック番号 23 42

ハ行

倍速録音 22 23 34
ピッチコントロール 17
ファイナライズ 7 44
プログラム演奏 18 19

ラ行

ランダム演奏 20
リピート演奏 21

数字・アルファベット

1曲録音 27 39
8センチCD 14
CD-R（レコーダブル）ディスク 7
CD-RW（リライタブル）ディスク 7
DTS 43
HDCD CD 43
OPC 25 36 39 40
SCMS 49

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 **ビクターサービスエンジニアリング株式会社**	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 **お客様ご相談センター**
53 ページの「ビクターサービス窓口案内」をご覧ください。	**東京 ☎(03) 5684-9311** 〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目14-7 ビクター本郷ビル **大阪 ☎(06) 6765-4161** 〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

ビクターホームページ　http://www.jvc-victor.co.jp/

Victor JVC
日本ビクター株式会社
パーソナル＆モビールネットワークビジネスユニット
〒242-8514　神奈川県大和市下鶴間1644番地 ☎(046) 278-1743

© 2001 VICTOR COMPANY OF JAPAN, LIMITED

0601TNYNATJEM